

事業概要

平成30年度版



埼玉県マスコット

「コバトン&さいたまっち」

埼玉県加須保健所



彩の国 埼玉県

埼玉県加須保健所事業概要 (平成30年度版)

目 次

第1章 加須保健所の概要

1 加須保健所の沿革	1
2 管内の概況	1
(1) 所管区域・位置	1
(2) 自然・環境	1
(3) 交通	2
(4) 産業	2
(5) 人口等	3
3 組織	4
4 事務分掌	5

第2章 総務・地域保健推進担当

1 免許証受付交付状況	7
(1) 厚生労働大臣免許	7
(2) 知事免許	7
2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画(取組)	8
(1) 計画の概要	8
(2) 計画の推進	8
(3) 在宅医療	9
3 保健所別研修	9
4 学生実習受入	10
5 医務	11
(1) 管内医療機関数	11
(2) 救急医療体制	11
(3) 医療従事者数(従業地)	13
6 統計	14

第3章 保健予防推進担当

1 栄養・健康づくり	15
(1) 健康増進法に基づく、特定給食施設等に対する指導・助言	15
(2) 国民健康・栄養調査	15
(3) 栄養関係団体育成事業	16
(4) 健康づくり協力店	17
(5) 食品表示に関する指導等	17
(6) 食育	17
(7) 災害時における食生活支援	17

（ 8 ）受動喫煙防止対策	1 8
（ 9 ）生活習慣病対策総合推進事業	1 8
（10）高齢者の食支援事業	2 0
（11）出前講座.....	2 1
（12）健康長寿サポーター養成講習.....	2 1
（13）歯科保健.....	2 1
2 母子保健	2 2
（ 1 ）不妊治療費助成事業	2 2
（ 2 ）療育医療	2 2
（ 3 ）子どもの心の健康相談	2 2
（ 4 ）保健所別母子保健連絡調整会議	2 4
（ 5 ）ふれあい親子支援事業	2 4
（ 6 ）長期療養児教室	2 5
（ 7 ）児童虐待防止	2 5
3 難病	2 6
（ 1 ）指定難病等医療給付事業	2 6
（ 2 ）小児慢性特定疾病医療給付受給者数	2 6
（ 3 ）先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数	2 7
（ 4 ）在宅難病患者支援事業	2 7
（ 5 ）原子爆弾被爆者に対する事業	2 9
（ 6 ）肝炎治療特別促進事業	2 9
4 精神保健福祉	3 0
（ 1 ）こころの健康相談・訪問指導	3 0
（ 2 ）精神保健及び精神障害者福祉に 関する法律に基づく申請・通報・届出等	3 1
（ 3 ）ひきこもり関連事業	3 1
（ 4 ）精神保健推進事業	3 2
5 結核・感染症	3 3
（ 1 ）結核予防	3 3
（ 2 ）感染症予防	3 4

第4章 生活衛生・薬事担当

1 食品衛生	3 7
（ 1 ）食品営業施設（法許可）	3 7
（ 2 ）食品営業施設（条例許可）	3 8
（ 3 ）食品取扱施設（届出）	3 8
（ 4 ）食品関係施設（総数）	3 9
（ 5 ）食中毒	3 9
（ 6 ）講習会	3 9
（ 7 ）食品営業施設等の監視	3 9

(8) 食品苦情、相談件数	4 0
2 環境衛生	4 1
(1) 環境衛生関係施設数及び監視数	4 1
(2) 飲料水等水質検査状況	4 1
(3) 住居衛生に関する相談	4 1
3 薬事衛生	4 2
(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数	4 2
(2) 麻薬取扱者及び事業所数	4 3
(3) 管内の献血実施状況	4 3
(4) 薬物乱用防止啓発事業	4 3
4 狂犬病予防事業	4 4
(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	4 4
(2) 犬による苦情届出件数	4 4
(3) 犬の捕獲収容件数	4 4
5 動物の愛護及び管理	4 4
(1) 動物取扱業の登録状況	4 4
(2) 特定動物飼養・保管許可状況	4 4

第5章 衛生統計

1 人口	4 5
年齢構成（平成30年1月1日現在）	4 5
2 人口動態	4 7
(1) 人口動態の概況（対前年比較）	4 7
(2) 出生	4 9
(3) 死亡	5 0
(4) 乳児死亡	5 5
(5) 死産	5 5
(6) 周産期死亡	5 5
(7) 婚姻	5 6
(8) 離婚	5 6
《用語の解説等》	5 7
《比率の解説》	5 8

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿	5 9
2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧	6 0
3 保健所管内関係機関	6 1
(1) 国の機関	6 1
(2) 県の機関	6 1
(3) 市の機関	6 2

第1章 加須保健所の概要

1 加須保健所の沿革

昭和13年	6月	忍保健所（行田市）が県下初の保健所として発足
20年	9月	加須保健所の設立認可
21年	1月	加須保健所（加須市）新設 県内11番目
24年	5月	県告示で、行田保健所（行田市）に改称
36年11月		加須保健所、加須市南町5番15号に移転
48年	4月	行田保健所、行田市大字長野952-1に移転
56年	1月	加須保健所久喜支所を設置
60年	7月	加須保健所新庁舎落成
平成9年	4月	北埼玉福祉保健総合センターに行田保健所を併置 加須保健所は単独設置 久喜支所は幸手保健所へ移管
18年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを加須市に移転 加須保健所が行田保健所を統合、行田分室を設置
22年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを廃止 加須保健所を単独の保健所とし、行田分室は廃止 県内の保健所を集約・再編（13保健所）

2 管内の概況

（1）所管区域・位置

加須保健所の所管区域は、行田市、加須市、羽生市の3市です。

埼玉県北東部に位置し、北は利根川を挟んで群馬県、栃木県に、東は渡良瀬川を挟んで茨城県に隣接しています。

管内総面積は259.43km²あり、県土の約7%を占めます。

（2）自然・環境

地勢は、北を流れる利根川によって形成された肥沃な沖積低地で、地目が田と畑の合計で約51.6%を占めています（平成28年県統計年鑑）。

広大な田園地帯の中を多くの農業水路や中小の河川が流れる自然と調和した市街地が点々と形成されている地域です。

県名発祥の地である行田市の埼玉（さきたま）古墳群や忍城跡などの数

多くの歴史的文化財があり、国指定天然記念物のムジナモの自生地(羽生市)をはじめ、玉敷神社の大藤(加須市)及び古代蓮の里(行田市)など貴重な自然や見どころも多く存在します。

(3) 交通

鉄道は、管内中央部を東武伊勢崎線が縦断し、東武日光線が加須市北東部を走っています。また、羽生市を起点として西に秩父鉄道が行田、熊谷と連絡して走っているほか、行田市西部をＪＲ高崎線が、加須市東部をＪＲ宇都宮線が走っています。

道路は、国道１２２号が中央部を南北に通じ、これと平行して東北自動車道が伸び、加須市と羽生市にインターチェンジがあります。さらに、国道１２５号及び国道１２５号バイパスが中央部を東西に貫いています。このほか、国道１７号及び国道１７号バイパスが行田市を、国道３５４号が加須市を通っています。

旧騎西町、旧大利根町方面には鉄道の駅がなく、さらに管内全体もバス路線・本数が少なく、移動手段を自家用自動車に頼らざるを得ない地域特性があります。

(4) 産業

管内は、利根川水系の豊富な水と肥沃な土壌に恵まれた、水稻は加須市が作付面積及び収穫量が県全体の約１５％で１位、行田市は作付面積５位で収穫量５位、羽生市は作付面積７位で収穫量５位と本県の中心的穀倉地帯です(平成２８年県統計年鑑)。近年は、キュウリなどのハウス野菜、梨などの果樹、花き栽培など多彩な農業生産が行われています。

古くは、行田の足袋やスリッパ、加須の鯉のぼり、羽生の藍染めなどの繊維系の地場産業が盛んでした。近年は、交通網の整備に伴い主要道路の周辺に工業団地が形成され、多様な企業が進出してきています。また、商業施設の大・中型店舗化や郊外建設が増加し、産業構造の変化が進んでいます。

(5) 人口等

管内の人口は251,048人(前年比1,146人減)で、県人口の約3.4%を占めています。管内の世帯数は103,259世帯(前年比1,334世帯増)で、県総世帯数の約3.2%を占めています。

県平均と比較して、人口密度は低く、世帯当たりの人数が多く、平均年齢も高い「農村型傾向」を示しています。

高齢者人口は急速な増加傾向にあり、65歳以上の人口の割合で示す高齢化率は管内(28.3%)が、全県(25.5%)を上回っています。高齢者の保健・医療・福祉及び介護に対する行政の役割が、今後、一層重要になると考えられます(「埼玉県町(丁)字別人口調査 平成30年1月1日現在」)。

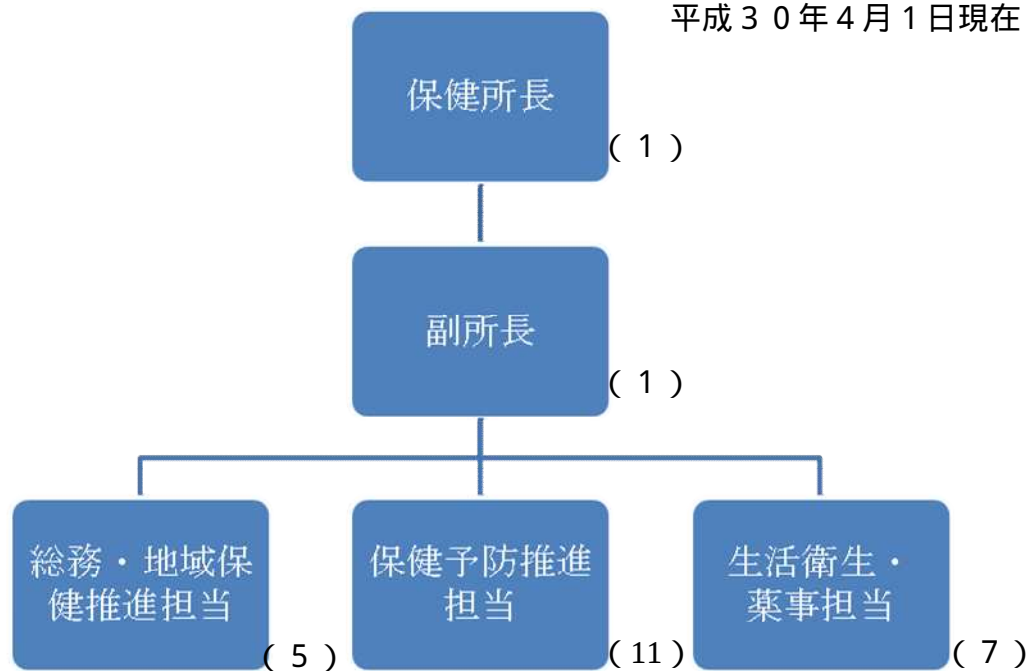
管内の面積・人口・世帯数等

「埼玉県町(丁)字別人口調査 平成30年1月1日現在」

	面 積	人 口			人口密度	世帯数	1 世帯あたり 人 数	平均 年 齢
		計	男	女				
埼 玉 県	k m ² 3,797.75	人 7,362,941	人 3,687,899	人 3,675,042	人 / k m ² 1,938.8	世帯 3,259,326	人 2.3	歳 45.7
管 内 計	259.43	251,048	125,606	125,442	967.7	103,259	2.4	47.6
行 田 市	67.49	82,051	40,784	41,267	1,215.8	34,420	2.4	48.2
加 須 市	133.3	113,754	57,140	56,614	853.4	46,157	2.5	47.3
羽 生 市	58.64	55,243	27,682	27,561	942.1	22,682	2.4	47.4

3 組織

平成30年4月1日現在

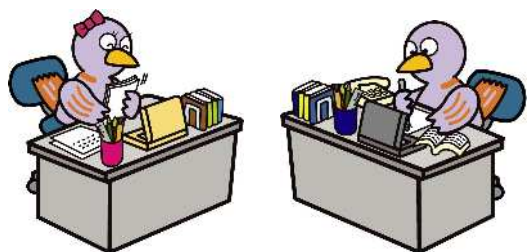


担当部長 1 担当課長 1
主任専門員 1、主事 1、
専門員 1

担当部長 3 担当課長 3
主任 3 技師 1 主事 1
(兼務外数)

担当部長 1 担当課長 1
主任 1 主任専門員 1、
技師 3

職員総数 (兼務1外数)		25人
内 訳	医師	1人
	一般事務職	7人
	保健師	7人
	管理栄養士	2人
	精神保健福祉指導職	1人
	薬剤師	3人
	獣医師	3人
	動物指導職	1人



4 事務分掌

平成30年4月1日現在

担 当 別 事 務 分 掌	
総務・地域保健推進担当	人事、服務、文書、福利厚生
	給与、経理、予算、決算
	庁舎管理、物品管理事務
	広聴広報
	消防・防災事務
	医療従事者等の免許事務
	地域保健医療計画等の作成、進行管理及び推進
	災害時医療提供体制に関する事務
	地域保健医療情報の収集・分析及び提供
	人口動態統計及び保健衛生統計の調査、報告
	医療機関の許可、医療法第25条に基づく立入検査、医療安全相談
	学生実習の受入れに関する調整
	救急医療対策
	健康危機管理対策の策定及び調整
保健予防推進担当	健康づくり事業の企画・実施、歯科口腔保健対策
	専門的母子保健対策（療育医療給付、子どもの心の健康相談、不妊治療費助成、長期療養児教室、児童虐待予防対策）
	専門的栄養指導、特定給食施設等に対する指導等の栄養改善対策
	精神保健福祉法に基づく対応、心の健康相談、ひきこもり対策
	難病対策(難病相談、指定難病・小児慢性特定疾病・特定疾患医療給付)
	肝炎治療医療費助成・肝炎定期検査助成等
	原爆被爆者対策(被爆者手帳・手当認定申請等)・石綿健康被害対策（相談、認定申請等受付）
	感染症予防対策(結核予防対策、性感染症予防対策、感染症発生動向調査)
	健康増進、精神保健、母子保健、食育推進等の市事業に対する支援
	学生実習の指導

生活衛生・薬事担当	食品営業許可、食中毒予防、食品営業施設等の指導
	理容、美容、クリーニング業の確認・監視・指導
	旅館、興行場、公衆浴場の許可・監視・指導
	飲用水、プールの監視・指導
	狂犬病予防、犬の捕獲及び適正飼養指導
	特定動物の飼育許可、動物取扱業の登録受理・監視・指導
	薬局等の許可・監視・指導
	毒物劇物関係の登録・監視・指導
	麻薬、向精神薬関係の許可・監視・指導

第2章 総務・地域保健推進担当

1 免許証受付交付状況

(1) 厚生労働大臣免許

平成29年度

厚生労働大臣免許	免許種別	新規	書換え	再交付	抹消	合計
	医師	7	1	0	1	9
	歯科医師	2	0	0	1	3
	診療放射線技師	7	1	0	0	8
	臨床検査技師	6	3	0	0	9
	衛生検査技師	0	0	0	0	0
	視能訓練士	2	2	0	0	4
	理学療法士	21	0	1	0	22
	作業療法士	6	2	0	0	8
	保健師	6	5	0	0	11
	助産師	1	1	0	0	2
	看護師	57	34	4	0	95
	薬剤師	7	6	1	0	14
	管理栄養士	21	4	0	0	25
	合計	143	59	6	2	210

*歯科技工士免許は、平成27年6月1日から一般財団法人歯科医療振興財団

(2) 知事免許

平成29年度

知事免許	免許種別	新規	書換え	再交付	抹消	合計
	栄養士	22	8	1	0	31
	調理師	100	8	8	0	116
	製菓衛生師	3	0	0	0	3
	クリーニング師	1	0	0	0	1
	准看護師	28	8	2	0	38
	登録販売者	32	2	3	0	37
	他県准看護師	-	0	1	0	1
	合計	186	26	15	0	227

2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画（取組）

（１）計画の概要

第７次埼玉県地域保健医療計画は、県民の誰もが医療や介護の不安を感じることなく、健康で生き生きとした生活を送ることができる埼玉県の実現を目指し、３つの基本理念を設定した。

ア 生涯を通じた健康づくり体制の確立

イ 質が高く効率的な医療提供体制の確保と医療・介護サービス連携の強化

ウ 安心・安全な暮らしを守る健康危機管理体制の構築

計画期間は、平成３０年度から平成３５年度までの６か年で、平成３０年３月に策定された。

利根保健医療圏は、医療法第３０条の４第２項第１２号に規定された二次保健医療圏で、病院における入院医療及び二次的保健サービスの提供体制を整備することが相当と認められる地域として設定された。保健医療サービスの一層の充実を図るため、副次圏として加須保健所管内とする利根（北）保健医療圏を設定している。

利根保健医療圏の区域（平成３０～３５年度）

副次圏名	保健所名	市町数	圏域内市町名
利根（北）保健医療圏	加須保健所	３市	行田市、加須市、羽生市
利根（南）保健医療圏	幸手保健所	４市２町	久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
計	２	９	７市２町

（２）計画の推進

利根保健医療圏では圏域内７市２町の保健・医療機関、関係団体などが重点的に取組・推進する施策への方向性を提示し、地域住民の自立的、積極的活動を誘引することを目標としている。

利根保健医療圏における取組の推進及び地域医療構想の達成を推進するために、保健医療提供者・利用者及び行政の代表で組織する「埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会（以下「協議会」という。）」を設置している。

平成２９年度の協議会では、埼玉県地域保健医療計画【第７次】（案）及び埼玉県地域保健医療計画【第７次】の利根保健医療圏の圏域別取組（案）等

について検討した。

第 1 回 平成 3 0 年 2 月 2 3 日 出席者 4 1 名

内容：・埼玉県地域保健医療計画【第 7 次】(案)について

- ・埼玉県地域保健医療計画【第 7 次】の利根保健医療圏の圏域別取組（案）について
- ・平成 2 8 年度病床機能報告の結果について
- ・地域医療介護総合確保基金について
- ・公的医療機関等 2 0 2 5 プランについて
- ・第 6 次地域保健医療計画における利根保健医療圏域の取組について
- ・平成 2 9 年度新型インフルエンザ等対策の取組状況について

(3) 在宅医療

在宅医療体制整備のための仕組みづくりや、地域の保健医療を重層的に支える人材を育成するために、研修会を実施した。

専門職人材育成拠点研修

第 1 回 平成 2 9 年 1 0 月 1 3 日 出席者 3 8 名

内容：高齢者施設における感染防止対策のポイント

3 保健所別研修

地域保健福祉関係職員等の資質向上と、多職種による地域連携を進め、地域保健福祉行政を効果的に推進することを目的として、研修を実施した。

開 催 日	場 所	内 容	参加人数
平成 2 9 年 8 月 8 日	加須保健所 大会議室	医療機関等における交差感染防止対策・医療安全研修	1 0 4 人

4 学生実習受入

学 校	実 習 日	学生数	志望する職業
オリエンテーション (合同)	平成 2 9 年 5 月 2 3 日	4 大学 1 6 人	保健師 管理栄養士
日本保健医療大学 保健師課程	6 月 1 2 日 ~ 1 6 日 (2 人) 6 月 1 9 日 ~ 2 3 日 (2 人) 6 月 2 6 日 ~ 3 0 日 (2 人)	3 × 2 人 5 日間	保健師
人間総合科学大学 保健師課程	6 月 5 日 ~ 9 日 (3 人) 9 月 4 日 ~ 8 日 (2 人)	3 人 + 2 人 5 日間	保健師
女子栄養大学 管理栄養士課程	9 月 2 6 日 ~ 1 0 月 7 日 (3 人)	3 人 1 0 日間	管理栄養士
東洋大学 管理栄養士課程	9 月 2 6 日 ~ 9 月 3 0 日 (2 人)	2 人 5 日間	管理栄養士
4 大学	1 6 人 (実) 1 1 1 人日 (延)		

オリエンテーションは、幸手保健所と加須保健所が合同実施。
平成 2 9 年度は加須保健所、平成 3 0 年度は幸手保健所で実施。

5 医務

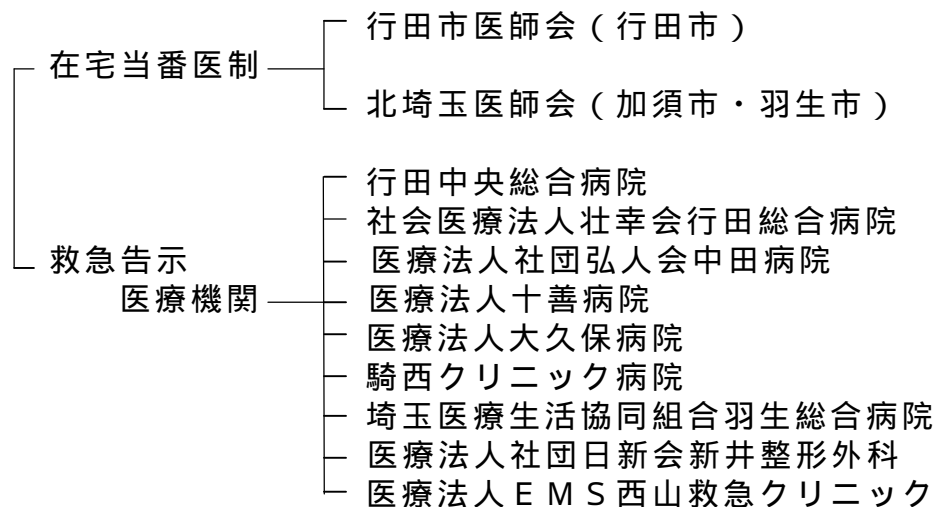
より良い医療を目指して、関係医療機関等に対する指導や衛生行政の基礎的資料である各種衛生統計資料の作成を行った。

(1) 管内医療機関数

区 分	施設数及び病床数（平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在）			
	管 内	行 田 市	加 須 市	羽 生 市
病 院	1 0 (1 , 7 9 1 床)	2 (6 6 4 床)	5 (5 5 1 床)	3 (5 7 6 床)
診 療 所	1 3 1 (有床 8) (1 2 0 床)	4 2 (有床 1) (1 9 床)	5 4 (有床 3) (3 9 床)	3 5 (有床 4) (6 2 床)
歯科診療所	1 1 4	3 8	5 1	2 5
助 産 所	3 (0 床)	1 (0 床)	1 (0 床)	1 (0 床)
歯科技工所	3 1	1 1	1 4	6
施術所等	2 6 8	1 1 3	9 8	5 7

(2) 救急医療体制（平成 3 0 年 5 月 1 日現在）

ア 初期（第一次）救急医療体制



イ 第2次救急医療体制

病院群輪番制方式

地区名	熊谷・深谷地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、 寄居町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、 幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成22年4月1日	昭和54年1月8日
病院名	行田中央総合病院 行田総合病院 熊谷総合病院 熊谷外科病院 埼玉慈恵病院 関東脳神経外科病院 佐々木病院 埼玉よりい病院 深谷中央病院	中田病院 新久喜総合病院 秋谷病院 堀中病院 東埼玉総合病院 済生会栗橋病院 白岡中央総合病院 羽生総合病院 蓮田病院

小児救急医療支援事業

地区名	熊谷・深谷・児玉地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、寄居町、 本庄市、美里町、神川町、上里町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、 幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成16年4月1日	平成12年4月1日
病院名	行田総合病院 深谷赤十字病院 熊谷総合病院	済生会栗橋病院 土屋小児病院 羽生総合病院

ウ 第3次救急医療体制

病 院 名	所在地	運営開始年月日
さいたま赤十字病院救命救急センター 高度救命救急センター	さいたま市	昭和55年7月17日 高度救命救急センター指定 平成29年1月1日
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	川越市	昭和62年4月1日 高度救命救急センター指定 平成11年3月21日
深谷赤十字病院救命救急センター	深谷市	平成4年4月20日
防衛医科大学校病院救命救急センター	所沢市	平成4年9月1日
川口市立医療センター救命救急センター	川口市	平成6年5月1日
獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター	越谷市	平成10年5月1日

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター	日高市	平成 20 年 6 月 12 日
自治医科大学附属さいたま医療センター 救命救急センター	さいたま市	平成 28 年 4 月 1 日
埼玉医科大学総合医療センター 小児救命救急センター	川越市	小児救命救急センター指定 平成 28 年 3 月 1 日
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター	さいたま市	小児救命救急センター指定 平成 29 年 1 月 1 日

(3) 医療従事者数 (従業地)

平成 28 年 1 2 月 3 1 日現在

区 分		医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士
人 数	管 内	256	159	378	79	39	1071	666	186	34
	行田市	87	52	131	21	13	495	197	55	12
	加須市	82	68	160	43	17	285	287	80	14
	羽生市	87	39	87	15	9	291	182	51	8
区 分		医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士
人 口 10 万 対	管 内	101.5	63.0	149.9	31.3	15.5	424.6	264.1	73.8	13.5
	行田市	105.0	62.8	158.1	25.4	15.7	597.6	237.8	66.4	14.5
	加須市	72.0	59.7	140.5	37.7	14.9	250.1	251.9	70.2	12.3
	羽生市	156.9	70.3	156.9	27.1	16.2	524.9	328.3	92.0	14.4

(注 1) 医師数、歯科医師数、薬剤師数は、平成 28 年 1 2 月 3 1 日現在の厚生労働省「平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査(従業地)」

(注 2) 保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士数は、平成 28 年 1 2 月 3 1 日現在の「平成 26 年医療関係従事者届」(県医療整備課所管分 就業地)

(注 3) 人口は、「埼玉県町(丁) 字別人口調査 平成 29 年 1 月 1 日現在」

6 統計

平成 29 年度調査実施

調 査 名	頻 度	種 別	概 要
人口動態調査	毎月	基幹統計 調査	人口動態事象(出生、死亡、死産、婚姻、離婚)を把握。
国民生活基礎調査	毎年		世帯別の保健、医療、福祉、年金等の基礎的事項を把握。
医療施設調査(静態)	3 年		医療施設の分布及び整備の実態並びに医療機能を把握。
医療施設調査(動態)	毎月		
患者調査	3 年		医療施設利用患者の傷病状況等の実態を把握。
受療行動調査	3 年	一般統計 調査	医療施設利用患者の医療に対する認識や行動を把握。
衛生行政報告例	毎年度 隔年度		衛生関係諸法規の施行に伴う実態を把握。
地域保健・ 健康増進事業報告	毎年度		保健施策の展開等を保健所・管内市ごとに把握。
病院報告(患者票)	毎月		病院、診療所(療養病床)の患者の利用状況を把握。
病院報告(従事者票)	毎年		
医師・歯科医師・ 薬剤師調査	2 年	一般統計 調査	医師・歯科医師・薬剤師について性・年齢・業務の種別・従事場所及び診療科名(薬剤師を除く)等による分布を把握。
看護師等 業務従事者届	2 年	保健師助 産師看護 師法によ る届出	保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士及び歯科衛生士について性・年齢及び従事場所等による分布を把握。

(1) 基幹統計調査(統計法第 2 条第 6 項)

一般統計調査(統計法第 2 条第 7 項)

(2) 母体保護統計報告は、H14 に衛生行政報告例に統合。

第3章 保健予防推進担当

1 栄養・健康づくり

(1) 健康増進法に基づく、特定給食施設等に対する指導・助言

ア 指導・助言件数

施設の種類	特 定 給 食 施 設		その他の 給食施設	計
	1回100食以上又は 1日250食以上	1回300食以上又は 1日750食以上		
指導数	95	19	68	182

イ 集団指導

管内給食業務従事者に対して、食中毒発生状況や最新情報、健康危機管理に関する知識を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者数
平成29年 6月15日 会場 加須保健所	講義 (1)給食施設の衛生管理～食材を中心として～」 講師 加須保健所 食品衛生監視員 (2)管内給食施設における健康危機管理取組状況について～平成28年度給食施設研修会で行ったアンケート調査結果から～」 講師 加須保健所 栄養指導員	給食施設管理者・管理栄養士・調理師等 78人

(2) 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状態、栄養素等摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施した。

また、本調査に合わせて県民の健康に関する調査も実施した。

調査日	調査地区	調査内容	世帯数及び世帯員
平成29年 11月9日	羽生市	栄養摂取状況調査 身体状況調査	16世帯 33世帯員
11月16日	加須市	生活習慣状況調査	22世帯 47世帯員

(3) 栄養関係団体育成事業

ア 調理師会

業務で飲食提供に関わる調理師に対して、健康に関する知識や情報を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者
平成29年 9月27日 会場 行田地方庁舎	平成29年度健康づくり調理師研修会 (1)講義 テーマ「利用者にやさしい環境づくりについて」 講師 加須保健所 担当部長 (2)講義および演習 「地域を知って健康づくりを進めよう！」 講師 加須保健所 栄養指導員 (3)健康づくりに関する情報提供 健康づくり協力店で活用できるレシピ紹介 情報提供者 管理栄養士公衆栄養学臨地実習生 (4)その他 ・保健所からのお知らせ 特定健診受診者勧奨 ・行田市からのお知らせ 健康レシピの募集について	調理師等 45人

イ 食生活改善推進員

食生活改善に関わるボランティア活動を行っている食生活改善推進員に対して、健康増進に係る基礎知識の修得と活用を目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者
平成29年 6月29日 会場 加須保健所	(1)講演 「日本人の食生活事情～平成27年国民健康・栄養調査の結果から～」 講師 加須保健所 栄養指導員 (2)講演 「歯と口の健康と生活習慣病予防～埼玉県の歯科保健の取組を踏まえて～」 講師 健康長寿課 主査(歯科医師) (3)保健所からのお知らせ 受動喫煙の防止について	食生活改善推進員 64人

(4) 健康づくり協力店

「健康づくり協力店」とは、県民の方の健康づくりを応援する飲食店で提供する料理の栄養成分表示の掲示や健康情報の提供、埼玉県コバトン健康メニューの提供を行う飲食店である。 * 指定店舗は埼玉県ホームページで紹介。

* 平成 2 9 年度新規指定 3 店舗

(平成 3 0 年 3 月末現在)

市名	行田市	羽生市	加須市	埼玉県コバトン健康メニュー
				提供店舗・メニュー数
店舗数	3 0	1 1	1 7	羽生市内 6 店舗 * 埼玉県ホームページ参照

(5) 食品表示に関する指導等

食品表示法(平成 2 7 年 4 月施行) 及び食品表示基準に基づく食品製造業者等への指導を行った。

内 容	対 象	件 数
表示、誇大広告に関する相談、指導	事業者	5 件
県民に対する啓発(集団指導)	県 民	1 回 7 8 人

(6) 食育

保育所(園) 等を対象とした食育事業

実施日	内 容	受講者
平成 2 9 年 1 0 月 3 日 会場 加須保健所	(1)健康長寿サポーター養成講習 講師 地域活動栄養士 (2)保健所からのお知らせ 特定健診・特定保健指導受診勧奨 受動喫煙の防止について 腸管出血性大腸菌感染症(O - 1 5 7)について 講師 加須保健所 担当部長 (3)講演「食品の安全性の考え方について」 講師 大妻女子大学 家政学部 食物学科食品安全学研究室 教授	保育園等の管理 栄養士・栄養士 4 0 名 (2 8 施設) 管理栄養士臨地 実習学生 2 名

(7) 災害時における食生活支援

災害時にあっても、できる限り健康が損なわれることなく生活をするためには、健康の基盤となる「栄養・食生活」の環境や支援体制が整っていることが必要である。また、平時から災害時の食生活支援体制を検討しておくことが重要である。平成 2 9 年度は管内給食施設の災害時に備えた食環境整備状況について平成 2 8 年度に実施したアンケート結果を管内給食施設従事者と共有し、今後取り組むべき対応について意識向上につなげた。

(8) 受動喫煙防止対策

埼玉県では、受動喫煙防止対策の一環として、「全面禁煙・空間分煙実施施設」の認証を推進している。＊認証施設は埼玉県ホームページで紹介。

全面禁煙・空間分煙実施施設認証施設一覧 (平成30年3月末現在)

種 別	禁煙設数	空間分煙施設
保健・福祉・医療機関	1 0 1	6
教育関係機関	6 3	2
文化・運動施設	2 1	0
公共交通機関	0	0
娯楽施設等	0	1
飲食店等	7 1	1
その他民間施設等	2 8	1 5
官公庁	1 6	0
合 計	3 0 0	2 5

(9) 生活習慣病対策総合推進事業

各保険者が実施する特定健診・保健指導事業が、円滑かつ効果的实施できるよう各市特定健診・保健指導事業を担当する保健師、管理栄養士、国保事業担者に対し支援を行った。

ア 特定健診受診率向上支援事業

(ア) 市町村健康長寿のための情報担当者会議

実施日	内 容	参加者
平成29年 8月29日 会場 加須保健所	議事 (1)講話 「生活習慣病関連の健康課はあくのためのデータ分析と評価のポイントについて」 ～統計データの読み方も踏まえて～ 講師 国立保健医療科学院 政策技術評価研究部 主任研究官 (2)情報交換 ・特定健診・特定保健指導及び生活習慣病予防対策の実施に関する検討結果を情報共有 ・各保険者におけるデータ分析・事業評価等の課題	市職員 1 2 人

(イ) 受診率促進啓発事業

実施日・対象	内 容
平成29年6月 JAほくさい地域(行田市、加須市、羽生市、鴻巣市川里地区)組合員等 22,000部	JAほくさい広報誌6月号に、特定健診受診勧奨記事を掲載。

イ 専門職のスキルアップ研修会

実施日	内 容	参加者
平成30年 1月11日 会場 加須保健所	(1)公開講座 講演「間食を止められない人への食事指導」 講師 女子栄養大学教授 栄養クリニック管理栄養士 (2)情報交換 (市職員のみ) テーマ ・特定健診・特定保健指導及び生活習慣病対策事業実施状況について ・データヘルス計画策定と策定後の事業評価について	市職員、 管理栄養士、栄養士他 31人

ウ データヘルス計画策定支援

県北保健所(熊谷・本庄・秩父)及び鴻巣・加須保健所共催で地域保健連携セミナーを開催した。管内各市の健康課題・受診率向上の対策を検討し、データヘルス計画策定を支援した。

実施日	内 容	人数
第 1 回 平成 2 9 年 1 0 月 3 日 会場 熊谷市緑化 センター 研修室	(1)講演 「地域の健康実態を把握するための保健事業の推進 方法について」 講師 生活習慣病予防研究センター代表 (2)グループ演習 「個別保健事業の見直しの視点について～実践編～」 助言者 生活習慣病予防研究センター代表 埼玉県国民健康保険団体連合会職員	5 2 人
第 2 回 平成 2 9 年 1 1 月 2 8 日 会場 深谷市上柴 公民館 調理室及び 大会議室	(1)減塩食の試食と話題提供 「おいしく減塩、しっかり味なのに減塩の秘密を体験」 (2)講演 「新しい減塩対策の潮流と高血圧予防のためのポピュ レーション対策」 講師 生活習慣病予防研究センター代表 (3)グループ演習 「対象者の行動変容につながる保健事業と評価を考え よう！」 助言者 生活習慣病予防研究センター代表 埼玉県国民健康保険団体連合会職員	3 2 人
第 3 回 平成 2 9 年 1 2 月 1 9 日 会場 深谷市上柴 公民館 大会議室	(1)講演 「地域の健康実態と保健事業の評価について ～高血圧対策を中心とした重症化予防～」 講師 生活習慣病予防研究センター代表 (2)グループ演習 「個別保健事業の見直しの視点について～評価編～」 助言者 生活習慣病予防研究センター代表 埼玉県国民健康保険団体連合会職員	3 2 人

(10) 高齢者の食支援事業

ア 食事形態に配慮した食事提供に関する学習会

摂食嚥下困難な方に対する食事の提供方法について学ぶとともに、病院、介護保険施設等に所属する管理栄養士等が顔の見える関係を築き、地域連携の促進を図ることを目的に実施した。

実施日	内 容	参加者
平成 3 0 年 2 月 1 4 日 会場 加須保健所	講演及び演習 「高齢者の身体特性と食支援について」 講師：医療法人社団 弘人会 中田病院 リハビリテーション科 係長 栄養科 係長	栄養士、高齢者 施設職員、市職 員等 2 3 施設 2 9 人

(11) 出前講座

実施日	内 容	対 象	参加者数
平成29年 5月26日	学校栄養職員等5年目研修会 講師 加須保健所 栄養指導員	学校栄養職員	4人
平成29年 8月29日	学校栄養職員等10年目研修会 講師 加須保健所 栄養指導員	学校栄養職員	5人
平成29年 6月19日 10月16日 12月18日	食育に関する最新情報の提供と、 平成29年国民健康・栄養調査に 係る説明会等	栄養士会 花みずき会員	26人
平成30年 2月22日	行田市食生活改善推進員協議会 全体研修会 講話 「子どもの健やかな成長のために ～おやつヒント～」	食生活改善 推進員等	78人

(12) 健康長寿サポーター養成講習

2回 75人養成

(13) 歯科保健

生涯を通じた歯の健康づくりの推進と保健・医療・福祉の連携促進を目的に、関係者の会議と研修を実施した。

保健所歯科口腔保健連携会議

実 施 日	内 容	参加者
平成29年 9月28日 会場 加須保健所	(1)講演 「埼玉県における歯科保健の現状について」 講師 埼玉県健康長寿課 主査（歯科医師） (2)報告 テーマ「8020達成型県民社会の実現を目指して」 発表 埼玉県歯科医師会 地域保健部員 (3)情報交換 テーマ「地域における歯科保健事業の取組状況及び評価 について」情報交換	歯科医師 、歯科衛 生士、市 保健及び 高齢介護 担当課職 員等 21人

2 母子保健

(1) 不妊治療費助成事業

少子化社会対策及び次世代育成支援の推進を図ることを目的に、これにより不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減し、治療を受ける機会を増大することになった。埼玉県では、平成16年4月から事業を開始した。

なお、平成27年度から男性不妊治療費助成事業が開始された。

特定不妊治療費助成金申請件数	190件
男性不妊治療費助成申請件数	0件

特定不妊治療費助成金支給件数 平成29年度

支給件数	行田市	加須市	羽生市	計
H29	49	91	50	190
H28	45	82	65	192

(2) 療育医療

児童福祉法第20条の規定により結核に罹患し、長期の入院を要する児童に対し、治療と教育をあわせて行うために、学習用品、日用品及び医療費を給付している。

申請件数 0件

(3) 子どもの心の健康相談

子どもの心の問題は、複雑で広範囲に及ぶものであり、保健、医療、教育、福祉など他機関にわたっての対応が求められる問題である。この視点から当所では、小児精神科医師と臨床心理士による相談を年6回開催した。

ア 全体の来所状況

小児精神科医師	9
臨床心理士	3
計	12

イ 来所経路

本人・保護者	11
市	5
教育関係機関	1
計	17

ウ 来所者の状況

子どもの年齢実（延）人数

実年齢	H 2 9	H 2 8
0 ～ 6 歳	4 (4)	8 (1 4)
7 ～ 9 歳	5 (5)	9 (1 4)
10 ～ 12歳	2 (2)	6 (1 2)
13 ～ 15歳	1 (1)	1 (1)
16 ～ 18歳	0 (0)	0 (0)
計	1 2 (1 2)	2 4 (4 1)

相談者（延人員）

	H 2 9	H 2 8
本人・家族	1 2	3 7
関係機関	7	4
そ の 他	0	0
計	1 9	4 1

相談内容

	H 2 9	H 2 8
行動の問題	6	1 5
心理的問題	4	8
社会化の問題	6	1 2
身体化症状	1	0
食行動の問題	0	1
排泄の問題	0	0
習癖の問題	0	2
発達の問題	5	1 3
性の問題	0	0
家族機能の問題	0	0
関係者の対応	3	0
その他	0	0
計	2 5	5 1

相談結果（延人員）

	H 2 9	H 2 8
対応方法の助言等	1 1	3 8
他機関紹介	3	1
経過観察	6	0
その他	0	2 3
計	2 0	6 2

エ 会議及び研修会

（ア）小児精神保健医療推進連絡会議

実施日	内 容	参加機関・人数
平成 2 9 年 8 月 2 日	保健所の事業説明 事例紹介 情報交換	管内市の母子保健・児童福祉担当 課・教育機関、支援センター、保 健所 2 0 人

(イ) 子どもの心の問題に関する研修会

実施日	内 容	参加機関・人数
平成 2 9 年 7 月 2 8 日	講演 「SNS がもたらす健康問題・関係ト ラブルの実際と支援の在り方」 講師 埼玉県立大学教授 東 宏行 氏	管内市の母子保健・児童福 祉担当課、教育機関、保健 所 1 9 人
平成 2 9 年 8 月 2 日	ひきこもり講演会 ～とぎれない支援のために～ 講師 臨床心理士 高橋 良臣 氏	管内市の母子保健・児童福 祉担当課、教育機関、保健 所 2 0 人

(４) 保健所別母子保健連絡調整会議

管内関係機関間における連携を強化し、併せて母子保健従事スタッフの資質向上を
目的に下記内容で会議等を開催した。

実施日	内 容	参加機関・人数
平成 2 9 年 6 月 1 3 日	市、保健所の母子保健事業の情報共有 平成 2 9 年度事業計画	管内市母子保健担当、児童福 祉担当職員 1 2 人

(５) ふれあい親子支援事業

育児への不安を抱える家族や虐待のリスクのある家族に対して、平成 1 9 年 1 1 月か
らグループミーティングを実施していたが、平成 2 7 年度でグループは終了した。

受理ミーティング、精神科医及び心理士の個別面接、関係職員の研修会を併せて実施
し、管内の関係職員のスキルアップを図っている。

	実施回数	参加延人数	
		母	子
精神科医師個別面接	0	0	0
心理相談員個別面接	2	3	4

(6) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の保護者同士で情報交換等を行うことができるよう講演会を開催した。

開催日	内 容	参加者
平成 2 9 年 1 0 月 2 8 日	型糖尿病を持つお子さんご家族の集い 講義「1型糖尿病とともに生活しよう ～主治医は私～」 講師 埼玉県小児医療センター 糖尿病看護認定看護師 井出 薫 氏	患者家族 6 人

(7) 児童虐待防止

ハイリスク児（未熟児や発達障害児等）や虐待事例、母子双方に困難さを抱える事例に対する支援を児童相談所や市児童福祉担当、児童福祉施設等の関係機関と連携しながら行っている。

関係機関との密接な連絡調整に基づき、要保護児童対策協議会及びケースカンファレンスへ参加し、支援の方向性を確認しながら個別支援を行っている。

平成 2 9 年度

内 容		回数・件数	
熊谷児童相談所での連絡調整会議等参加		0 回	
市等関係機関とのケースカンファレンス等		4 回	
要保護児童対策地域協議会参加		1 6 回	
虐待防止ネットワーク会議 参加	市町村主催	0 回	
虐待（疑いを含む）ケース に関する連絡調整	実件数	5 件	
	延べ件数	5 件	
個別事例支援	訪問	実件数	1 件
		再)児相職員と協働	0 件
		延べ件数	1 件
		再)児相職員と協働	0 件
	面接	実件数	4 件
		再)児相職員と協働	0 件
		延べ件数	4 件
		再)児相職員と協働	0 件
電話	延べ件数	1 0 件	

3 難病

(1) 指定難病等医療給付事業

指定難病（平成 30 年 3 月 31 日現在 330 疾患）、特定疾患（4 疾患）、県単独指定難病（4 疾患）、小児慢性特定疾患及び先天性血液凝固因子欠乏症等について医療給付を行い、適正な医療の普及と患者家庭の医療費の負担の軽減を図っている。

指定難病（特定疾患及び県単独指定疾患を含む）受給者数

平成 30 年 3 月 31 日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H 2 9	4 6 9	7 2 4	2 8 6	1 , 4 7 9
H 2 8	5 0 3	7 6 9	3 0 4	1 , 5 7 6

(2) 小児慢性特定疾病医療給付受給者数 平成 30 年 3 月 31 日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H 2 9	8 6	9 9	5 1	2 3 6
H 2 8	7 8	9 3	5 7	2 2 8

疾患群別受給者数

N o	対象疾患群	H 2 9	H 2 8
1	悪性新生物	2 9	2 7
2	慢性腎疾患	1 0	8
3	慢性呼吸器疾患	1 1	9
4	慢性心疾患（内科的治療のみ）	5 5	5 6
5	内分泌疾患	6 4	6 5
6	膠原病	4	2
7	糖尿病	1 9	1 9
8	先天性代謝異常	3	3
9	血友病等血液疾患	3	4
1 0	免疫疾患	4	4
1 1	神経・筋疾患	1 9	1 8
1 2	慢性消化器疾患	8	8
1 3	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	6	4
1 4	皮膚疾患群	1	1
	合 計	2 3 6	2 2 8

児童福祉法の一部を改正する法律により、平成 27 年 1 月 1 日から新たな制度となり、平成 30 年 4 月 1 日から対象疾病を 35 疾病増え、756 疾病が対象となった。

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数 平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在

年度	行田市	加須市	羽生市	計
H 2 9	4	3	1	8
H 2 8	4	3	1	8

(4) 在宅難病患者支援事業

ア 相談・訪問指導

平成 2 9 年度

区 分		特定疾患・指定難病	小児慢性特定疾病	血液凝固因子障害
相 談	実 人 員	1 , 7 0 5 件	2 8 0 件	9 件
	延 人 員	2 , 0 1 1 件	3 9 3 件	9 件
訪 問	実 人 員	3 0 件	0 件	0 件
	延 人 員	9 6 件	0 件	0 件

イ 所内ケース支援判定会議

「埼玉県における難病患者等支援に関する手引き」に基づき、要支援対象の神経難患者を中心にケース支援判定会議を 5 回実施し、情報共有と支援方針を検討し在宅療養支援計画を策定した。

ウ 訪問相談員育成事業

在宅神経難病患者に関わる訪問看護師等の支援者が神経難病の特徴を理解して関わることで、より適切なケアにつながり難病患者の Q O L が向上することを目的とし、研修会を実施した。(県東部保健所共催)

平成 2 9 年度

実施日	内 容		参加者
第 1 回 平成 2 9 年 1 2 月 5 日	テーマ「神経難病患者の在宅療養における栄養管理」 幸手会場	講師 国立病院機構東埼玉病院 神経内科医 生田目 禎子 氏	訪問看護師等 2 2 人
第 2 回 平成 3 0 年 1 月 1 2 日	草加会場	講師 国立病院機構東埼玉病院 神経内科医 門間 一成 氏	訪問看護師等 2 6 人

エ 集団指導（患者・家族対象）

（ア）医療講演会（県東部保健所共催）

平成 29 年度

実施日	内 容	参加者
平成 29 年 10 月 25 日	講演 「シェーグレン症候群と成人スティル病の理解と治療」 講師 国立病院機構東埼玉病院 リウマチ科医長 中嶋 京一 氏	患者・ 家族 45 人

（イ）ALS 東部ブロック交流会（県東部保健所共催）

平成 29 年度

実施日	内 容	参加者
平成 29 年 9 月 30 日	会場 越谷市保健所 (ALS 協会主催、保健所は共催で実施) 講演 「ALS のリハビリテーション」 講師 国立病院機構東埼玉病院 機能回復部門部長 大塚 友吉 氏 講演 「リハビリスタッフの頭の中」 講師 国立病院機構東埼玉病院 作業療法士 勝沢 香織 氏 患者・家族の交流会	患者 19 人 家族 31 人 関係者 45 人

オ 在宅難病患者支援者研修会

医療依存度が高く、医療や介護等の多職種連携が必要な神経難病患者に関わる支援者を対象に、災害時対策についての研修会を行った。

平成 29 年度

実施日	内 容	参加者
第 1 回 平成 29 年 11 月 22 日	テーマ「在宅療養者の災害時支援」 講義 「災害により引き起こされること」 講師 国立病院機構東埼玉病院 神経内科医長 鈴木 幹也 氏 情報提供「管内の医療機器使用中の難病患者」 加須保健所 保健予防推進担当 グループワーク 「発災直後に起こり得ること」	訪問看護師、ケア マネジャー、介護 支援専門員、行政 職員等 26 人
第 2 回 平成 30 年 1 月 26 日	講義 「医療的ケアが必要な在宅療養者の災害時支援」 講師 東京都多摩難病相談・支援室 就労コーディネーター 小川 一枝 氏 グループワーク 「個別支援計画を立ててみよう」	訪問看護師、ケア マネジャー、介護 支援専門員、行政 職員等 29 人

(5) 原子爆弾被爆者に対する事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成 6 年法律第 117 号）に基づき、管内居住の被爆者に対して医療給付事務手続等を行っている。

被爆者健康手帳所持者数（人） 平成 29 年度

行田市	加須市	羽生市	計
7	12	3	22

(6) 肝炎治療特別促進事業

B 型及び C 型ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療）の医療費を助成し、将来の肝硬変及び肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止、県民の健康保持、増進を図る。

肝炎治療受給者証交付申請件数

平成 29 年度

治療内容	行田市	加須市	羽生市	計
インターフェロンフリー治療	42	41	20	103
核酸アナログ製剤治療	18	53	11	82
計	60	94	31	185

4 精神保健福祉

(1) こころの健康相談・訪問指導

平成 2 9 年度

来所相談・ 訪問指導等 (実 人 数)	新規受付経路 (再 掲)		
	市町村	病 院	その他
2 1 6	2 2	5	6 8

ア 来所相談 (再掲)

平成 2 9 年度

病態分類別 (実 人 数)	延 べ 人 数								再 掲	
	老人精 神保健	社 会 復 帰	アルコ ール	薬 物	思春期	その他	計		再 掲	
									ひきこ もり	自殺 関連
3 1	7	1 2	5	3	9	1 1 8	1 5 4		3 2	0

イ 訪 問 (再掲)

平成 2 9 年度

病態分類別 (実 人 数)	延 べ 人 数								再 掲	
	老人精 神保健	社 会 復 帰	アルコ ール	薬 物	思春期	その他	計		再 掲	
									ひきこ もり	自殺 関連
1 4	2	2 1	1	0	0	9 9	1 2 3		1 9	0

ウ 電話相談等

平成 2 9 年度

実 人 数	延 べ 人 数
1 7 1	7 5 4

(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請・通報・届出等

ア 措置通報件数及び診察結果

平成 2 9 年度

区 分	通報及び 申請件数	結 果	
		措置不要 診察不要	要 措 置 (緊急措置を含む)
一般人からの保護申請 (2 2 条)	0	0	0
警 察 官 通 報 (2 3 条)	1 8	8	1 0
検 察 官 通 報 (2 4 条)	3	1	2
保護観察所の長の通報 (2 5 条)	0	0	0
矯正施設の長の通報 (2 6 条)	1 0	1 0	0
精神科救急情報センター 及び他保健所受理	3	0	3
計	3 4	1 9	1 5

* 上記に加えて本鑑定 3 (措置不要 1、要措置 2)

イ 医療保護入院等届出状況

平成 2 9 年度

区 分	計
医療保護入院届	1 1 8
医療保護入院の退院届	1 1 3
医療保護入院の定期病状報告	1 1 9
措置入院の定期病状報告	5

(3) ひきこもり関連事業

ア ひきこもり専門相談

臨床心理士による専門相談 (月 1 回) : 1 回、延べ相談件数 3 件

イ ひきこもり関連講演会

実施日	内 容	参加者
平成 2 9 年 8 月 2 日	テーマ「ひきこもり講演会 ～とぎれない支援のために～」 講 師 登校拒否文化医学研究所 臨床心理士 高橋 良臣 氏	住民及び関係者 2 0 人

(4) 精神保健推進事業

ア 研修

実施日	内 容	参加者
平成 2 9 年 1 0 月 1 2 日 1 1 月 2 7 日 1 2 月 1 5 日	精神保健福祉相談研修 テーマ「相談の受け方について」 事例提供 各市保健センター 講師 臨床心理士 小笠原 美江 氏	管内関係者 3 0 人
平成 2 9 年 1 0 月 1 8 日	地域支援研修 テーマ「精神疾患の基礎知識」 講師 埼玉県立精神医療センター 医師 長治 裕子 氏	管内関係者 4 9 人
平成 3 0 年 2 月 2 0 日	高齢者福祉に携わる支援者研修 テーマ「精神疾患を抱える高齢者の事例を 通して、支援技術の向上につなげよう」 講師 臨床心理士 菊池 礼子 氏	管内関係者 4 5 人

イ こころの健康講座

実施日	内 容	参加者
平成 2 9 年 1 1 月 2 4 日	地域移行支援事業講演会 テーマ「ひとりぼっちをなくそうin羽生」 講師 当事者 4 名	住 民 及 び 関係者 7 1 人

5 結核・感染症

(1) 結核予防

ア 結核相談・指導等件数

平成29年度

相 談			訪問指導			
電 話	来 所	文 書				
延べ人員	延べ人員	延べ人員	実人員	再掲 D O T S	延べ人員	再掲 D O T S
8 1 8	1 5 2	3 1	9 6	3 7	2 4 8	1 1 0

年2回、計43名について、コホート検討会を実施した。

イ 新規登録患者数（市別活動性分類） 期間：平成29年1月1日～12月31日

市 別	総 数	肺結核活動性				肺外 結核 活動性	別 掲
		喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他		潜在性 結核 感染症
		初回 治療	再 治療				
行 田 市	1 4	7	0	2	3	2	3
加 須 市	1 5	8	0	3	2	2	1 0
羽 生 市	7	3	0	3	0	1	3
合 計	3 6	1 8	0	8	5	5	1 6

ウ 結核登録者数（市別活動性分類）

平成29年12月31日現在

市別	総数	活動性肺結核				肺外 結核 活動性	不 活 動 性	活 動 性 不 明	別 掲
		登録時喀痰 塗 抹 陽 性		登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他				潜在性 結核 感染症
		初回 治療	再 治療						
行田市	1 3	1	0	1	0	2	7	2	5
加須市	1 2	1	0	0	1	0	8	2	7
羽生市	1 1	0	0	0	0	1	1 0	0	3 4
合 計	3 6	2	0	1	1	3	2 5	4	4 6



エ 管理検診・接触者健診受診状況

平成29年度

区 分		受診 者数	ツ反 検査	IGRA 検査	X線 直接 撮影	喀痰 検査	健 診 結 果			
							要 治 療	潜在性 結核 感染症	結核発病 の恐れ あり	異常 なし
管理 検診	保 健 所	7	-	-	7	0	0	-	-	7
	医療機関	118	-	-	118	0	0	-	-	118
	計	125	-	-	125	0	0	-	-	125
接触者 健診	保 健 所	450	0	315	135	1	1	21	9	419
	医療機関	15	0	15	0	0	0	0	0	15
	計	465	0	330	135	1	1	21	9	434

オ 加須保健所感染症診査協議会

・ 平成29年度 24回実施

諮問件数と内訳

諮問件数	入院勧告	就業制限	公費負担
	(法19・20条関係)	(法 1 8 条関係)	法 3 7 条の 2
1 5 0	5 9	2 9	6 2

(2) 感染症予防

ア 感染症法に基づく全数把握対象感染症数

平成29年度

類 型	感染症名	発生	調査	接触者健診
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	35	7	216
	腸チフス	1	1	
	コレラ	1	1	
四類感染症	レジオネラ症	12	10	-
	E型肝炎	2	2	-
五類感染症	梅毒	3	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	-	-
	ウイルス性肝炎	1	-	-
	急性脳炎	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	-	-
	アメーバ赤痢	1	-	-

イ 施設等への感染症集団発生対応

感染症の集団発生があり、連絡があった施設に対して、調査や対応等の相談を実施した。

インフルエンザ	12件
感染性胃腸炎	1件
ヒトメタニューモウイルス感染症	1件
疥癬	2件
腸管出血性大腸菌感染症	1件
手足口病	1件

ウ 性感染症相談事業

エイズ等の性感染症、B・C型肝炎に関する相談、検査（月2回）を実施

相談 件数	電 話	延べ 9 8 件	検 査 件 数	H I V抗体検査	3 9 件	
				梅毒反応検査	3 7 件	
				H B s抗原検査	3 8 件	
	来 所	延べ 8 8 件		H C V抗体検査	3 7 件	
				クラミジア検査	3 7 件	

エ 管内市感染症業務担当者連絡会議

実施日	内 容	参加者
平成29年 6月15日	最近話題の感染症等について情報提供 新型インフルエンザ等対策について情報交換	各市担当者

オ 研修

感染症予防の正しい知識の普及啓発を目的として実施した。

実施日	内 容	参加者
平成 29 年 6 月 15 日	T O N E 感染カンファレンスにて情報提供 「感染症発生動向調査、結核 D O T S、インフルエンザ、梅毒等最近のトピックスについて」 講師 保健所職員	医療圏内の 看護師等 約 60 人
平成 29 年 8 月 8 日 (地域推進担当 主催)	講話 「医療機関における院内感染防止対策」 講師 済生会栗橋病院 小美野 勝 氏 行田総合病院 平 直美 氏	管内医療機関の 医師・看護師・ 事務等 25 人
平成 29 年 10 月 13 日	高齢者施設向け感染症予防研修会	高齢者福祉施設 職員 35 人
平成 29 年 11 月 15 日 平成 30 年 2 月 1 日	感染症予防講話 「インフルエンザ、感染性胃腸炎、結核について」 講師 保健所職員	美容業生活衛生 同業組合員 46 人 施設職員 18 人
平成 30 年 2 月 19 日	思春期保健研修会 「思春期の心と体の健康を守るために知っておきたい こと～産婦人科医の実践から学ぶ～」 講師 埼玉医科大学 社会医学 産婦人科医師 高橋 幸子 氏	管内養護教諭等 15 人
平成 30 年 2 月 21 日	防護服着脱訓練 講師 保健所職員	保健所職員 消防機関職員、 専用外来看護師 等 28 人

第4章 生活衛生・薬事担当

1 食品衛生

(1) 食品営業施設（法許可）

平成29年度

営業の種類	施設数 (業種)	新 規	更 新	廃業
飲食店営業 / 計	1770	132	193	160
一般食堂・レストラン等	726	54	81	52
仕出し・弁当屋	86	6	13	4
旅館	21	0	5	1
その他	937	72	94	103
喫茶店営業	444	26	36	31
菓子製造業	236	20	24	22
あん類製造業	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	4	0	0	0
乳処理業	2	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0
乳製品製造業	8	1	0	0
集乳業	0	0	0	0
乳類販売業	499	32	51	50
食料品販売業	14	0	4	1
食肉販売業	252	23	22	29
食肉製品製造業	1	1	0	1
魚介類販売業	244	21	21	28
魚介類せり売り営業	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	1	1	0	1
食品の冷凍又は冷蔵業	28	0	4	1
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	9	0	1	0
乳酸菌飲料製造業	4	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0	0
氷雪販売業	1	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0

営業の種類	施設数 (業種)	新 規	更 新	廃業
みそ製造業	8	0	1	0
醤油製造業	0	0	0	0
ソース類製造業	3	0	0	1
酒類製造業	8	0	1	0
豆腐製造業	17	1	6	0
納豆製造業	1	0	0	0
めん類製造業	45	0	6	2
そうざい製造業	29	3	5	2
かん詰又はびん詰食品製造業	3	0	0	0
添加物製造業（法）	8	0	0	0
計	3,639	261	375	329

（２）食品営業施設(条例許可)

平成２９年度

営業の種類	施設数 (業種)	新 規	更 新	廃業
菓子種製造業	4	0	0	0
こんにやく類製造業	1	0	0	0
つけ物製造業	23	0	1	1
魚介類加工業	7	0	3	2
食料品販売業	749	43	83	111
行商（豆腐）	0	0	0	0
計	784	43	87	114

（３）食品取扱施設（届出）

平成２９年度

営業の種類	施設数 (業種)	新 規		廃業
給食施設 / 計	175	7		6
学校	13	0		0
病院・診療所	19	3		0
事業所	20	0		0
その他	123	4		6
添加物製造業（法以外）	3	0		0
氷雪採取業	0	0		0
器具容器包装おもちゃの製造	11	1		1
食品製造業（法以外）	105	12		2
計	294	20		9

(4) 食品関係施設 (総数)

平成 2 9 年度

営業の種類		施設数 (業種)	新 規	更 新	廃 業
食品営業 施 設	法許可	3,639	261	376	331
	条例許可	784	43	87	114
食品取扱い施設(届出)		294	20		9
総 数		4,717	324	463	454

(5) 食中毒

平成 2 9 年度

発生場所	喫食者数	患者数	原因食品	原因物質
加須市	16	6	加熱不十分な鶏肉	カンピロバクター ・ジェジュニ

(6) 講習会

平成 2 9 年度

対 象	食品営業者	一般県民等	計
回 数	29	5	34
人 数	426	261	687

(7) 食品営業施設等の監視

平成 2 9 年度

対 象	施設数
食料品販売業	22
食品営業施設等	745

(8) 食品苦情、相談件数

平成29年度

1 危害情報等の受付に関するもの	処理件数
表示関連	2
規格基準	0
異物（虫を除く）混入	17
カビ発生	3
虫の混入	6
その他（有症苦情、異味・異臭等）	29
小 計	57
2 表示相談受付数	
食品衛生法に関すること	27
JAS法に関すること	2
景表法に関すること	0
その他の法令に関すること	1
小 計	30
計	87

2 環境衛生

(1) 環境衛生関係施設数及び監視数

平成 2 9 年度

区 分		施 設 数				監視数
		総 数	行田市	加須市	羽生市	
計		920	339	391	190	203
営業関係施設	旅 館	35	20	7	8	16
	興 行 場	8	3	3	2	3
	公 衆 浴 場	16	7	5	4	9
	理 容 所	235	74	107	54	42
	美 容 所	400	143	180	77	77
	ク リ ー ニ ン グ 所	154	62	59	33	37
水道関係	簡 易 水 道	0	権限委譲	権限委譲	権限委譲	0
	専 用 水 道	0	権限委譲	権限委譲	権限委譲	0
	自 家 用 水 道	2	2	権限委譲	0	0
その他	特定建築物登録業	12	6	4	2	3
	特 定 建 築 物	47	16	22	9	0
	遊 泳 用 プ ー ル	11	6	4	1	16

施設数は平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在

(2) 飲料水等水質検査状況

平成 2 9 年度

区 分	計		行 田 市		加 須 市		羽 生 市		管 外	
	適	否	適	否	適	否	適	否	適	否
計	8	5	4	2	3	1	1	2	0	0
上 水 道	3	0	1	0	2	0	0	0	0	0
簡 易 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専 用 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
簡 易 専 用 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 規 模 受 水 槽 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自 家 用 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
井 水 等	5	5	3	2	1	1	1	2	0	0

(3) 住居衛生に関する相談

平成 2 9 年度

計	相 談 件 数								
	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	V O C	カビ等	その他
4	0	2	1	0	0	0	0	0	1

3 薬事衛生

薬事関係施設の許可、登録及び監視指導を行い、医薬品や毒物劇物の管理を適正に行うように指導した。

また、献血推進や薬物乱用防止について、啓発活動を実施した。

(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数

平成 2 9 年度

区 分			施 設 数				立 入 検査数
			総 数	行田市	加須市	羽生市	
薬 事 法 関 係	薬 局		86	34	30	22	46
	薬局製剤製造販売業		15	6	3	6	9
	薬局製剤製造業		15	6	3	6	9
	店舗販売業		49	19	20	10	27
	卸売販売業		61	5	55	1	19
	医 療 機 器	高度管理 販売業	106	39	47	20	35
		(要許可) 貸与業	45	20	19	6	9
		管 理 販売業	380	131	149	100	94
		(要届出) 貸与業	17	6	7	4	94
	薬 事 合 計		774	266	333	175	342
毒 物 劇 物 関 係	毒物劇物製造業		11	3	8	0	10
	毒物劇物輸入業		1	0	1	0	0
	販 売 業	一 般	80	22	40	18	30
		農業用品目	60	19	31	10	5
		特定品目	0	0	0	0	0
	電気めっき業		3	1	1	1	0
	金属熱処理業		0	0	0	0	0
	運 送 業		1	0	1	0	0
	白あり防除業		0	0	0	0	0
	特定毒物研究者		3	0	2	1	1
	特定毒物使用者		4	2	2	0	0
	毒物劇物合計		163	47	86	30	46

(2) 麻薬取扱者及び事業所数

平成 2 9 年度

区 分	総 数
麻薬施用者	206
麻薬管理者	21
麻薬卸売業者	0
麻薬小売業者	56
麻薬事業所	138

(3) 管内の献血実施状況

平成 2 9 年度

市 町 名	合 計 (人)	成分献血 (人)	400mL献血 (人)	200mL献血 (人)	前年度比 (%)
行 田 市	2,567	513	1,909	145	97.5
加 須 市	3,729	473	2,836	420	111.1
羽 生 市	3,578	176	3,063	339	115.2
合 計	9,874	1,162	7,808	904	108.6

(4) 薬物乱用防止啓発事業

加須保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と連携してキャンペーンを実施し、薬物乱用防止啓発資材を配布した。

また、教育関係者などを対象とした薬物乱用防止研修会を 8 月 3 0 日にパストラル加須において実施したほか、薬物乱用防止指導員が講師となり、管内の中学校などにおいて、児童や保護者を対象とした薬物乱用防止講習会を実施した。

キャンパ [○] ン実施場所	日 時	資材配布数
加須駅前等	7月3日	2,000
羽生駅前等	7月3日	1,000
行田市教育文化センター	7月8日	600



4 狂犬病予防事業

狂犬病予防法、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、市、獣医師会の協力を得て、狂犬病予防、正しい犬の飼い方、犬による危害の防止に努めた。

(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

平成29年度

区 分	登録数	新規登録数	予防注射済票交付数
管内計	16,379	864	11,925
行田市	5,269	248	3,364
加須市	7,784	430	5,938
羽生市	3,326	186	2,623

(2) 犬による苦情届出件数

平成29年度

総 数	捕獲依頼	犬の引取り 依頼	放し飼い 取締り依頼	咬傷事件 関係
623	107	22	10	21

家畜農作物 の被害	糞尿関係	鳴き声関係	そ の 他
0	7	17	439

(3) 犬の捕獲収容件数

収 容 犬 総 数	収 容 方 法 内 訳			収容後の内訳		
	前年度 繰越	捕獲	飼養放棄	翌年度 繰越	動物指導センター 送致	飼主へ返還
97	2	76	19	1	51	45

5 動物の愛護及び管理

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養・保管の許可による動物の愛護及び適正な管理の啓発に努めた。

(1) 動物取扱業の登録状況

平成29年度

	業 種 別					計
	販売	保管	貸出	訓練	展示	
登録数	78	48	5	8	7	146

(2) 特定動物飼養・保管許可状況

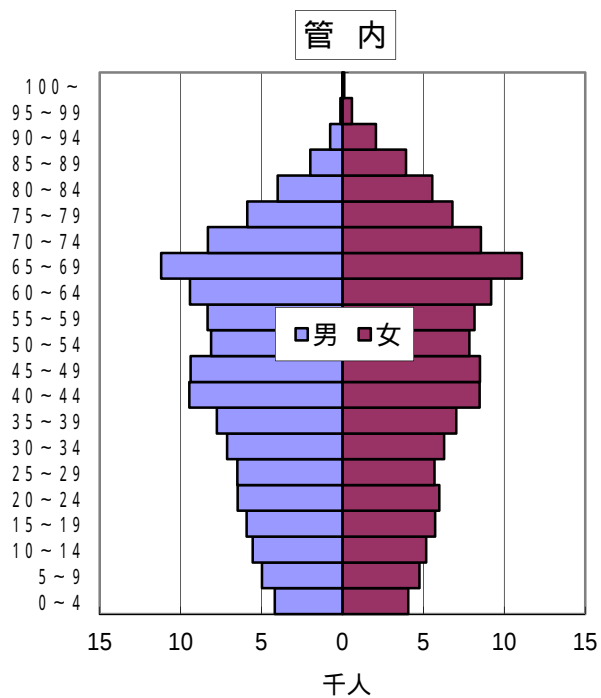
平成29年度

種類	許可頭数	飼養目的	所在地
ニホンザル	1	愛がん	加須市
ワニガメ	2	展示	羽生市
ワニガメ	3	愛がん	羽生市
ビルマニシ キヘビ	12	愛がん 販売	羽生市
ワニガメ	10	販売	羽生市

第5章 衛生統計

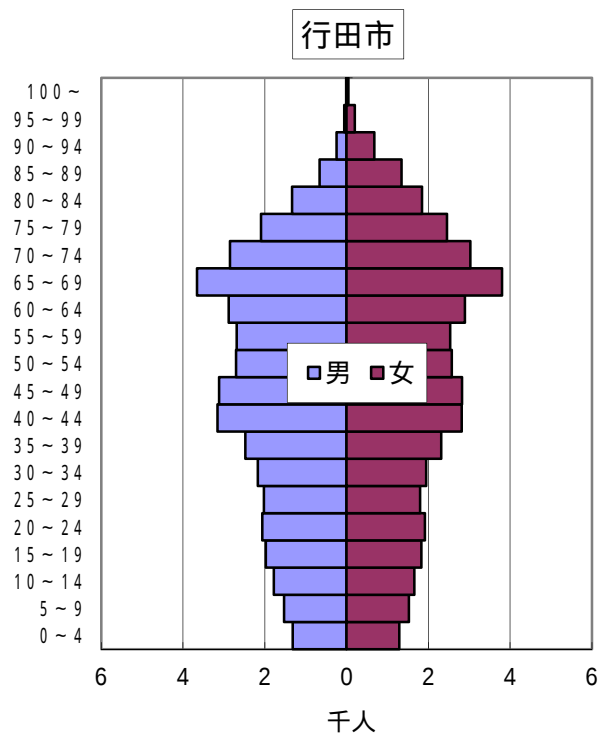
1 人 口

年齢構成 (町(丁)字別人口調査 平成30年1月1日現在)



年少人口	28,699	(11.4%)
生産年齢人口	151,389	(60.3%)
老年人口	70,960	(28.3%)
(75歳以上)	31,794	(12.7%)
(40歳以上)	157,832	(62.9%)
計	251,048	

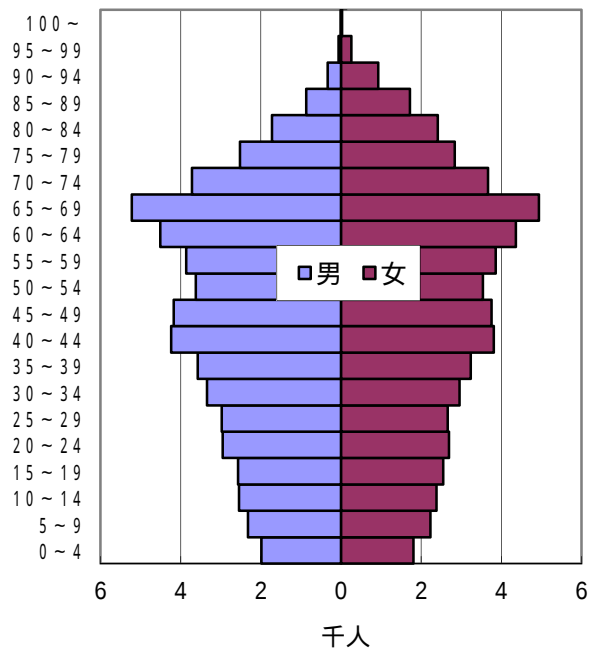
* 40、75歳以上再掲



年少人口	9,093	(11.1%)
生産年齢人口	48,668	(59.3%)
老年人口	24,290	(29.6%)
(75歳以上)	10,954	(13.4%)
(40歳以上)	52,472	(64.0%)
計	82,051	

* 40、75歳以上再掲

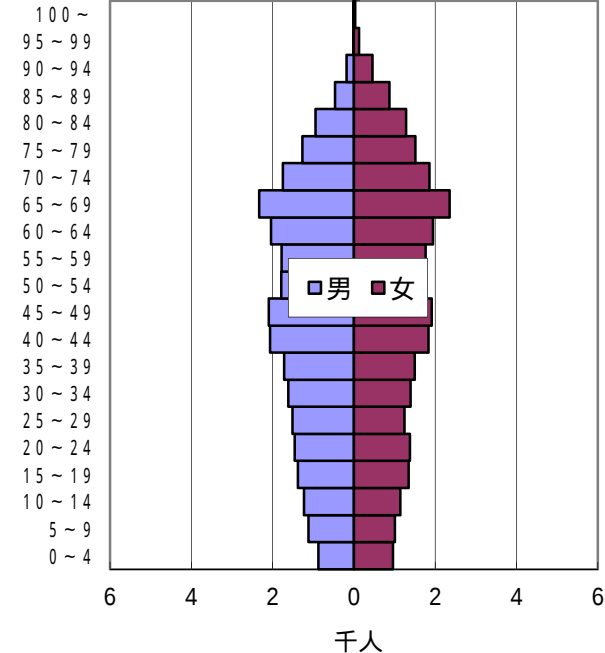
加須市



年少人口	13,282	(11.7%)
生産年齢人口	69,243	(60.9%)
老年人口	31,229	(27.5%)
(75歳以上)	13,688	(12.0%)
(40歳以上)	70,961	(62.4%)
計	113,754	

* 40、75歳以上再掲

羽生市



年少人口	6,324	(11.4%)
生産年齢人口	33,478	(60.6%)
老年人口	15,441	(28.0%)
(75歳以上)	7,152	(12.9%)
(40歳以上)	34,399	(62.3%)
計	55,243	

* 40、75歳以上再掲

2 人口動態

(1) 人口動態の概況 (対前年比較)

区 分		数			率		
		H 2 8	H 2 7	増減	H 2 8	H 2 7	増減
出 生 (率は 人口千対)	全 国	976,978	1,005,677	28,699	7.8	8.0	0.2
	埼玉県	54,447	56,077	1,630	7.6	7.8	0.2
	管 内	1,468	1,546	78	5.9	6.3	0.4
	行田市	449	532	83	5.5	6.6	1.1
	加須市	691	672	19	6.2	6.0	0.1
	羽生市	328	342	14	6.0	6.4	0.4
死 亡 (率は 人口千対)	全 国	1,307,748	1,290,444	17,304	10.5	10.3	0.2
	埼玉県	63,466	62,565	901	8.9	8.7	0.1
	管 内	2,728	2,769	41	11.0	11.3	0.3
	行田市	942	979	37	11.6	12.1	0.5
	加須市	1,186	1,179	7	10.6	10.6	0.0
	羽生市	600	611	11	11.0	11.4	0.4
自然増減 (率は 人口千対 減は)	全 国	330,770	284,767	46,003	3	2.3	0.4
	埼玉県	9,019	6,488	2,531	1	0.9	0.4
	管 内	1,260	1,223	37	5	5.0	0.1
	行田市	493	447	46	6	5.5	0.5
	加須市	495	507	12	4	4.6	0.1
	羽生市	272	269	3	5	5.0	0.0
乳児死亡 (率は 出生千対)	全 国	1,928	1,916	12	2.0	1.9	0.1
	埼玉県	118	111	7	2.2	2.0	0.2
	管 内	0	3	3	0.0	1.9	1.9
	行田市	0	2	2	0.0	3.8	3.8
	加須市	0	1	1	0.0	1.5	1.5
	羽生市	0	0	0	0.0	0.0	0.0
死 産 (率は 出産千対)	全 国	20,934	22,617	1,683	21.0	22.0	1.0
	埼玉県	1,181	1,350	169	21.2	23.5	2.3
	管 内	34	33	1	22.6	20.9	1.7
	行田市	11	11	0	23.9	20.3	3.7
	加須市	18	18	0	25.4	26.1	0.7
	羽生市	5	4	1	15.0	11.6	3.5
周産期死亡 (率は 出産千対)	全 国	3,516	3,728	212	3.6	3.7	0.1
	埼玉県	185	208	23	3.4	3.7	0.0
	管 内	3	7	4	2.0	4.5	2.5
	行田市	2	3	1	4.4	5.6	1.2
	加須市	1	4	3	1.4	5.9	4.5
	羽生市	0	0	0	0.0	0.0	0.0

区 分		数			率		
		H28	H27	増減	H28	H27	増減
婚 姻 (率は 人口千対)	全 国	620,531	643,749	23,218	5.0	5.3	0.3
	埼玉県	34,199	35,218	1,019	4.8	5.1	0.3
	管 内	897	1,010	113	3.6	4.0	0.4
	行田市	290	335	45	3.6	3.9	0.3
	加須市	383	425	42	3.4	4.0	0.6
	羽生市	224	250	26	4.1	4.3	0.2
離 婚 (率は 人口千対)	全 国	216,798	222,107	5,309	1.7	1.8	0.1
	埼玉県	12,481	12,484	3	1.7	1.8	0.1
	管 内	405	426	21	1.6	1.7	0.1
	行田市	144	158	14	1.8	2.0	0.2
	加須市	167	184	17	1.5	1.7	0.2
	羽生市	94	84	10	1.7	1.4	0.3
合計特殊 出生率	全 国				1.4	1.4	0.0
	埼玉県				1.4	1.3	0.1
	管 内				1.1	1.1	0.0
	行田市				1.1	1.2	0.1
	加須市				1.1	1.0	0.1
	羽生市				1.1	1.1	0.0

(2) 出 生

ア 出生数及び出生率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	1,037,231	1,029,816	1,003,539	1,005,677	976,978
	埼玉県	56,943	57,470	55,765	56,077	54,447
	管 内	1,642	1,574	1,532	1,546	1,468
	行田市	560	521	529	532	449
	加須市	725	715	671	672	691
	羽生市	357	338	332	342	328
率	全 国	8.2	8.2	8.0	8.0	7.8
	埼玉県	8.0	8.1	7.8	7.8	7.6
	管 内	6.5	6.2	6.1	6.3	5.9
	行田市	6.6	6.2	6.4	6.6	5.5
	加須市	6.4	6.3	6.0	6.0	6.2
	羽生市	6.4	6.1	6.0	6.4	6.0

イ 男女別出生数と母の年齢

平成28年

区分	出生総数	14歳以下		15～19歳		20～24歳		25～29歳	
		数	率	数	率	数	率	数	率
埼玉県	54,447	1	0.00%	500	0.92%	4,247	7.80%	13,372	24.56%
男 女	28,111 26,336	1 0		255 245		2,149 2,098		6,943 6,429	
管内	1,468	0	0.00%	20	1.36%	170	11.58%	401	27.32%
男 女	759 709	0 0		8 12		84 86		212 189	
行田市	449	0	0.00%	8	1.78%	51	11.36%	125	27.84%
男 女	223 226	0 0		4 4		26 25		60 65	
加須市	691	0	0.00%	8	1.16%	77	11.14%	184	26.63%
男 女	369 322	0 0		2 6		36 41		102 82	
羽生市	328	0	0.00%	4	1.22%	42	12.80%	92	28.05%
男 女	167 161	0 0		2 2		22 20		50 42	

区分	30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上		不詳	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
埼玉県	20,353	37.38%	12,874	23.65%	3,025	5.56%	75	0.14%	0	0.00%
男 女	10,435 9,918		6,754 6,120		1,540 1,485		34 41		0 0	
管内	494	33.65%	305	20.78%	78	5.31%	0	0.00%	0	0.00%
男 女	244 250		176 129		35 43		0 0		0 0	
行田市	151	33.63%	87	19.38%	27	6.01%	0	0.00%	0	0.00%
男 女	74 77		49 38		10 17		0 0		0 0	
加須市	233	33.72%	155	22.43%	34	4.92%	0	0.00%	0	0.00%
男 女	118 115		92 63		19 15		0 0		0 0	
羽生市	110	33.54%	63	19.21%	17	5.18%	0	0.00%	0	0.00%
男 女	52 58		35 28		6 11		0 0		0 0	

ウ 合計特殊出生率の年次推移

区分	24年	25年	26年	27年	28年
全国	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44
埼玉県	1.29	1.33	1.31	1.39	1.37
管内	1.10	1.09	1.09	1.25	1.11
行田市	1.13	1.10	1.16	1.32	1.06
加須市	1.07	1.08	1.04	1.18	1.13
羽生市	1.12	1.10	1.11	1.31	1.15

(3) 死 亡

ア 死亡数及び死亡率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	1,256,359	1,268,436	1,273,004	1,290,444	1,307,748
	埼玉県	59,137	60,264	61,269	62,565	63,466
	管 内	2,674	2,700	2,680	2,769	2,728
	行田市	913	874	920	979	942
	加須市	1,152	1,203	1,156	1,179	1,186
	羽生市	609	623	604	611	600
率	全 国	10	10.1	10.1	10.3	10.5
	埼玉県	8.3	8.4	8.6	8.7	8.9
	管 内	10.5	10.7	10.7	11.3	11.0
	行田市	10.8	10.4	11.1	12.1	11.6
	加須市	10.1	10.6	10.3	10.6	10.6
	羽生市	11.0	11.3	11.0	11.4	11.0

イ 死因別死亡数

分 類	死 因	管 内	行田市	加須市	羽生市
01100	腸管感染症	6	1	4	1
01201	呼吸器結核	4	-	3	1
01300	敗血症	29	10	10	9
01402	C型ウイルス肝炎	9	5	3	1
01600	その他の感染症及び寄生虫症	14	2	5	7
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	12	3	5	4
02102	食道の悪性新生物	16	3	6	7
02103	胃の悪性新生物	97	34	42	21
02104	結腸の悪性新生物	67	25	26	16
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	39	10	21	8
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	42	13	20	9
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	55	25	20	10
02108	膵の悪性新生物	62	20	27	15
02109	喉頭の悪性新生物	1	-	1	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	139	51	65	23
02111	皮膚の悪性新生物	3	-	3	-
02112	乳房の悪性新生物	27	6	14	7
02113	子宮の悪性新生物	11	5	4	2

分 類	死 因	管 内	行田市	加須市	羽生市
02114	卵巣の悪性新生物	17	5	10	2
02115	前立腺の悪性新生物	30	10	13	7
02116	膀胱の悪性新生物	15	6	4	5
02117	中枢神経系の悪性新生物	4	2	1	1
02118	悪性リンパ腫	26	10	9	7
02119	白血病	11	3	6	2
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	12	4	5	3
02121	その他の悪性新生物	49	13	24	12
02201	中枢神経系のその他の新生物	10	1	7	2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	19	12	5	2
03100	貧血	5	-	4	1
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3	-	3	-
04100	糖尿病	32	10	17	5
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	13	3	2	8
05100	血管性及び詳細不明の認知症	19	8	10	1
05200	その他の精神及び行動の障害	8	2	5	1
06100	髄膜炎	1	-	1	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	1	-	-	1
06300	パーキンソン病	9	1	7	1
06400	アルツハイマー病	23	6	13	4
06500	その他の神経系の疾患	13	5	7	1
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5	2	2	1
09102	その他の高血圧性疾患	7	2	3	2
09201	慢性リウマチ性心疾患	2	2	-	-
09202	急性心筋梗塞	131	30	91	10
09203	その他の虚血性心疾患	81	39	16	26
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	21	7	10	4
09205	心筋症	5	4	1	-
09206	不整脈及び伝導障害	54	13	19	22
09207	心不全	212	74	86	52
09208	その他の心疾患	5	-	3	2
09301	くも膜下出血	35	10	13	12
09302	脳内出血	73	32	22	19
09303	脳梗塞	133	38	61	34
09304	その他の脳血管疾患	5	2	2	1
09400	大動脈瘤及び解離	25	7	12	6
09500	その他の循環器系の疾患	14	4	5	5

分 類	死 因	管 内	行田市	加須市	羽生市
10100	インフルエンザ	3	-	2	1
10200	肺炎	303	131	111	61
10400	慢性閉塞性肺疾患	20	9	7	4
10500	喘息	3	-	3	-
10600	その他の呼吸器系の疾患	156	64	58	34
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	3	1	1	1
11200	ヘルニア及び腸閉塞	12	5	4	3
11301	肝硬変(アルコール性を除く)	17	3	12	2
11302	その他の肝疾患	11	7	4	-
11400	その他の消化器系の疾患	36	12	13	11
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	4	2	1	1
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	10	4	5	1
14100	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	15	5	6	4
14201	急性腎不全	6	2	2	2
14202	慢性腎不全	42	14	19	9
14203	詳細不明の腎不全	10	2	5	3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	16	4	8	4
17202	その他の循環器系の先天奇形	1	-	1	-
17400	その他の先天奇形及び変形	1	-	-	1
18100	老衰	140	36	78	26
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	39	22	12	5
20101	交通事故	17	6	8	3
20102	転倒・転落	16	6	7	3
20103	不慮の溺死及び溺水	5	3	2	-
20104	不慮の窒息	15	4	4	7
20105	煙、火及び火炎への曝露	1	-	1	-
20107	その他の不慮の事故	17	6	10	1
20200	自殺	41	11	21	9
20400	その他の外因	7	3	3	1
分類	合 計	2 728	942	1 186	600

ウ 死因別死亡割合

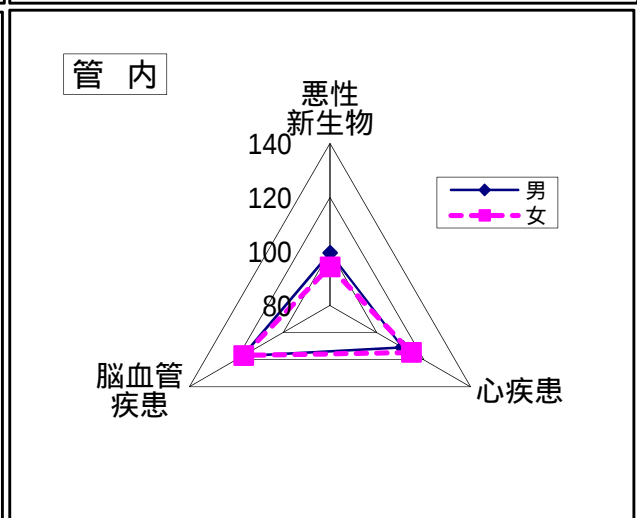
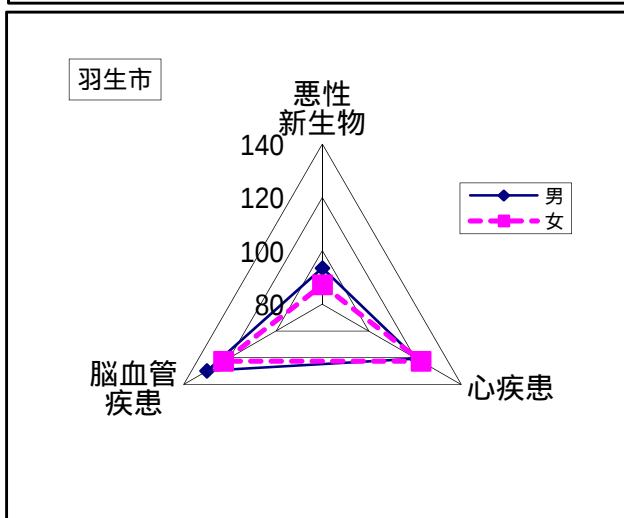
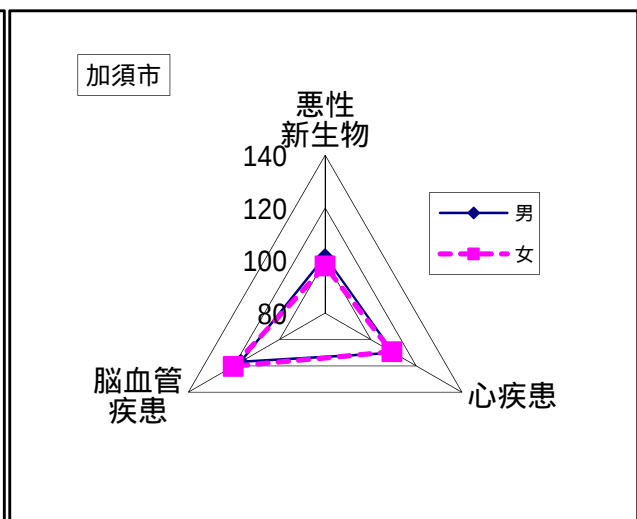
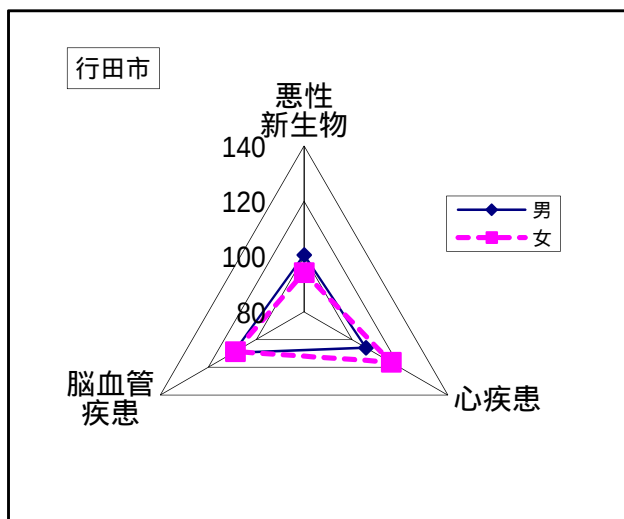
区分		総 数	悪 性 新 生 物	心 疾 患 を 除 く （ 高 血 圧 ）	脳 血 管 疾 患	肺 炎
埼玉県	死亡数	63,466	19,148	10,026	5,159	6,543
	割合	100.0%	30.2%	15.8%	8.1%	10.3%
管内	死亡数	2,728	735	511	246	303
	割合	100.0%	26.9%	18.7%	9.0%	11.1%
行田市	死亡数	942	248	169	82	131
	割合	100.0%	26.3%	17.9%	8.7%	13.9%
加須市	死亡数	1,186	326	226	98	111
	割合	100.0%	27.5%	19.1%	8.3%	9.4%
羽生市	死亡数	600	161	116	66	61
	割合	100.0%	26.8%	19.3%	11.0%	10.2%

区分		腎 不 全	老 衰	不 慮 の 事 故	自 殺	そ の 他
埼玉県	死亡数	1,132	3,510	1,455	1,194	15,299
	割合	1.8%	5.5%	2.3%	1.9%	24.1%
管内	死亡数	58	140	71	41	623
	割合	2.1%	5.1%	2.6%	1.5%	22.8%
行田市	死亡数	18	36	25	11	222
	割合	1.9%	3.8%	2.7%	1.2%	23.6%
加須市	死亡数	26	78	32	21	268
	割合	2.2%	6.6%	2.7%	1.8%	22.6%
羽生市	死亡数	14	26	14	9	133
	割合	2.3%	4.3%	2.3%	1.5%	22.2%

エ 3大死因の標準化死亡比 (SMR)

平成24～28年

区 分		悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
埼玉県	男	100.0	100.0	100.0
	女	100.0	100.0	100.0
	計	100.0	100.0	100.0
管 内	男	99.5	111.0	117.4
	女	94.3	114.7	116.9
	計	90.6	112.8	116.8
行田市	男	100.6	105.8	109.6
	女	94.3	116.4	108.7
	計	97.4	111.1	108.7
加須市	男	101.6	110.0	117.0
	女	98.0	109.3	120.4
	計	99.9	109.6	118.5
羽生市	男	93.5	120.7	129.9
	女	87.3	122.7	122.7
	計	90.6	121.5	125.8



(4) 乳児死亡

乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	2,299	2,185	2,080	1,916	1,928
	埼玉県	114	114	118	111	118
	管 内	2	3	5	3	0
率	全 国	2.2	2.1	2.1	1.9	2
	埼玉県	2	2	2.1	2.0	2.2
	管 内	1.2	1.9	3.3	1.9	0.0

(5) 死産

死産数及び死産率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	24,800	24,102	23,524	22,617	20,934
	埼玉県	1,390	1,401	1,382	1,350	1,181
	管 内	40	39	34	33	34
率	全 国	23.4	22.9	22.9	22	21.0
	埼玉県	23.8	23.8	24.2	23.5	21.2
	管 内	23.8	24.2	21.7	20.9	22.6

(6) 周産期死亡

周産期死亡数及び周産期死亡率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	4,133	3,862	3,750	3,728	3,516
	埼玉県	249	216	221	208	185
	管 内	9	8	6	7	3
率	全 国	4	3.7	3.7	3.7	3.6
	埼玉県	4.4	3.7	4.0	3.7	3.4
	管 内	5.5	5.1	3.9	4.5	2.0

(7) 婚姻

婚姻件数及び婚姻率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	668,869	660,613	643,749	635,156	620,531
	埼玉県	36,776	36,279	35,218	34,757	34,199
	管 内	1,013	1,014	1,010	985	897
率	全 国	5.3	5.3	5.1	5.1	5.0
	埼玉県	5.2	5.1	4.9	4.9	4.8
	管 内	4.0	4.0	4.0	4.0	3.6

(8) 離婚

離婚件数及び離婚率の年次推移

区 分		24	25	26	27	28
数	全 国	235,406	231,383	222,107	226,215	216,798
	埼玉県	13,434	13,138	12,484	12,667	12,481
	管 内	488	434	426	450	405
率	全 国	1.87	1.84	1.77	1.81	1.73
	埼玉県	1.89	1.84	1.75	1.77	1.63
	管 内	1.92	1.72	1.70	1.83	1.63

〔用語の解説等〕

人 口	特に記載がない限り、昭和35、40、45、50、55、60及び平成2、7、12、17、22年は国勢調査の確定人口。その他の年は、10月1日現在の推計人口。
年少人口	15歳未満の人口。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満の人口。
老年人口	65歳以上の人口。
出 産	出生と死産を加えたもの。
自然増加	出生数から死亡数を減じたもの。
乳児死亡	生後1年未満の死亡。
新生児死亡	生後4週(28日)未満の死亡。
早期新生児死亡	生後1週(7日)未満の死亡。
死 産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後における死児の出産をいい、死児とは、出産後に心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
後期死産	〔平成7年～〕妊娠満22週以後の死産。 〔～平成6年〕妊娠満28週以後の死産。
周産期死亡	後期死産に早期新生児死亡を加えたもの。
合計特殊出生率	女性(この場合、15～49歳)の各年齢別出生率を合計した数値。 女性が一生に生む子どもの平均人数を理論的に表したもの。 合計特殊出生率が2.07を割り込むと人口は減少するとされる。
標準化死亡比	異なった年齢構成を持つ市町村の死亡率を比較可能にするため、標準的な年齢構成に合わせて当該市町村の年齢階級別の死亡率を算出したもの。県平均を100としており、100以上は県平均より死亡率が高い。
その他	管轄区域の変更 昭和37年川里村を鴻巣保健所に、平成9年久喜市、白岡町及び菖蒲町を幸手保健所に移管。 南河原村は平成18年に行田市と合併。 騎西町、北川辺町、大利根町は平成22年3月に加須市と合併。

〈比率の解説〉

$$\text{出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率} = \frac{\text{件数}}{\text{人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率・新生児死亡率} = \frac{\text{乳児(新生児)死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率・自然死産率・人工死産率} = \frac{\text{死産(自然・人工)数}}{\text{出産数}} \times 1,000$$

周産期死亡率

$$\text{【平成7年～】} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出産数(出生数} + \text{後期死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{【～平成6年】} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \right] \quad \begin{array}{l} 15歳 \sim 49歳の合計 \\ (5歳階級で算出) \end{array}$$

$$\text{標準化死亡比} = \frac{\text{実際の死亡数}}{\text{期待死亡数}} \times 100$$

統計表の表章記号の規約

-	計数のない場合
...	計数不明の場合又は計数を表章することが不適当な場合
・	計数項目のあり得ない場合
0.0	数値が微小(0.05未満)の場合
又は - (マイナス)	減を表す場合

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

(敬称略)

	区分	氏 名	役 職 名
1	保 健 医 療 提 供 者 側	加藤 誠	一般社団法人北埼玉医師会 会長
2		根本 和雄	一般社団法人行田市医師会 会長
3		萩原 勝雄	北埼玉歯科医師会 副会長
4		渡辺 英治	加須市薬剤師会 会長
5		川嶋 博	社会医療法人壮幸会行田総合病院 常務理事
6		高木 学	一般社団法人南埼玉都市医師会 会長
7		能美 昌司	一般社団法人北葛北部医師会 会長
8		遠藤 裕市	埼玉歯科医師会 公衆衛生部長
9		関谷 陽子	幸手薬剤師会 会長
10		正田 良介	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 院長
11		長原 光	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会栗橋病院 院長
12		中田 代助	医療法人社団弘人会中田病院 理事長
13		松本 裕史	埼玉医療生活協同組合羽生総合病院 病院長
14		岡崎 幸生	新久喜総合病院 院長
15		丸野 要	医療法人顕正会蓮田病院 内科医長
16		三島 秀康	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス東埼玉総合病院 病院長
17		橋本 視法	医療法人社団哺育会白岡中央総合病院 院長
18		杉崎 けい子	埼玉県看護協会独立行政法人国立病院機構東埼玉病院看護部長
19	保 健 医 療 利 用 者 側	中村 鈴子	加須市食生活改善推進員協議会 会長
20		青木 千代子	杉戸町母子愛育会 会長
21		熊谷 隆良	埼玉県保険者協議会全国健康保険協会埼玉支部企画総務部長
22		田中 七海	公募委員
23	行 政 側	夏目 眞利	行田市健康福祉部 部長
24		細田 悟	加須市健康医療部 部長
25		宇都木 一男	羽生市市民福祉部 部長
26		山崎 智子	久喜市健康増進部 部長
27		小川 金悟	蓮田市健康福祉部 部長
28		金子 光夫	幸手市健康福祉部 部長
29		赤羽 典子	白岡市健康福祉部 参事兼健康増進課長
30		小島 修	宮代町健康介護課 課長
31		知久 伸二	杉戸町健康支援課 課長
32		肥田 有紀子	埼玉県加須保健所 所長
33		田中 良明	埼玉県幸手保健所 所長

任期：平成30年6月1日～平成32年5月31日 (平成30年6月1日現在)

2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧

平成30年7月1日現在

名 称	所 在 地	電 話
加須保健所感染症診査協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田市保健協力会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市母子愛育連合会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須保健センター内	0480-62-1311
羽生市母子愛育会連合会	348-8601 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
行田市食生活改善推進員協議会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市食生活改善推進員協議会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須市健康づくり推進課（加須保健センター）	0480-62-1311
羽生市食生活改善推進員協議会	348-8601 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
加須保健所管内 薬物乱用防止指導員協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田・羽生狂犬病予防協会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-561-1121
加須狂犬病予防対策協議会	347-8501 加須市下三俣290 加須市役所内	0480-62-1111
加須保健所管内食品衛生協会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1253
加須保健所管内環境衛生協会加須支部	349-1145 加須市間口480 サロン・ド・イーグル内	0480-72-2148
加須保健所管内 行田・羽生食品環境衛生協会	361-0052 行田市本丸2-20 行田地方庁舎内	048-553-3099
北埼玉医師会	347-0043 加須市馬内441 メディカルセンター内	0480-61-2336
行田市医師会	361-0066 行田市大字上池守44	048-556-8040
羽生市医師会	348-0051 羽生市本川俣1305 カノープス 羽生内	048-561-5539
北埼玉歯科医師会	347-0063 加須市久下5-13-1 北之内歯科医院内	0480-65-7008
北埼玉歯科医師会第1支部	347-0031 加須市南町6-9 まるか歯科クリニック内	0480-61-0026
北埼玉歯科医師会第2支部	348-0025 羽生市上手子林74-10 松村歯科医院内	048-565-4130
北埼玉歯科医師会第3支部	361-0016 行田市藤原町3-14-2 上杉歯科医院内	048-556-5121
行田市薬剤師会	361-0022 行田市桜町2-25-13 （有）土橋薬局内	048-556-2226
加須市薬剤師会	347-0055 加須市中央2-10-8 大和薬局内	0480-61-0055
羽生市薬剤師会	348-0047 羽生市大字下新郷1054-2 ひかり薬局内	048-560-3309
利根保健医療圏難病対策地域協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216

3 保健所管内関係機関

(1) 国の機関

平成 3 0 年 4 月 1 日現在

機 関 名	住 所	電話番号
行田労働基準監督署	361-8504 行田市桜町 2 - 6 - 1 4	048-556-4195
行田税務署	361-8602 行田市栄町 1 7 - 1 5	048-556-2121

(2) 県の機関 (埼玉県は省略)

平成 3 0 年 4 月 1 日現在

機 関 名	住 所	電話番号
利根地域振興センター	361-0052 行田市本丸 2 - 2 0	048-555-1110
行田県税事務所	361-8503 行田市本丸 2 - 2 0	048-556-5067
環境科学国際センター	347-0115 加須市上種足 9 1 4	0480-73-8331
加須農林振興センター	347-0054 加須市不動岡 5 6 4 - 1	0480-62-4771
水産研究所	347-0011 加須市北小浜 1 0 6 0 - 1	0480-61-0458
行田県土整備事務所	361-0023 行田市長野 9 4 3	048-554-5211
荒川左岸北部下水道事務所	363-0007 桶川市小針領家 9 3 9	048-728-0016
行田浄水場	361-0024 行田市小針 1 6 3 2	048-559-3660
水質管理センター	361-0024 行田市小針 1 6 3 2	048-558-1051
行田警察署	361-0023 行田市長野 4 1 9 5 - 1	048-553-0110
羽生警察署	348-0052 羽生市東 7 - 1 3 - 1	048-562-0110
加須警察署	347-0068 加須市大門町 1 9 - 5 3	0480-62-0110

(3) 市の機関

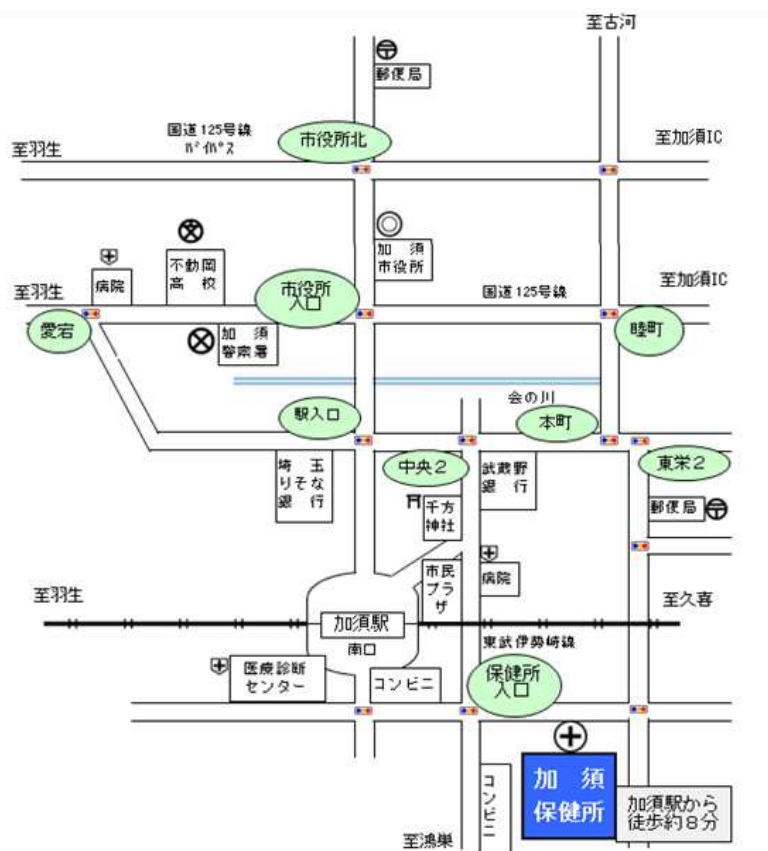
平成 3 0 年 4 月 1 日現在

市町村	機 関 名	住 所	電話番号
行 田 市	行田市役所	361-8601 本丸 2 - 5	048-556-1111
	行田市保健センター	361-0023 長野 2 - 3 - 1 7	048-553-0053
	行田市社会福祉協議会	361-0002 酒巻 1 7 3 7 - 1	048-557-5400
	行田市消防本部	361-0023 長野 4 3 8 9 - 1	048-550-2119
加 須 市	加須市役所	347-8501 三俣 2 - 1 - 1	0480-62-1111
	騎西総合支所	347-0192 騎西 3 6 - 1	0480-73-1111
	北川辺総合支所	349-1292 麦倉 1 4 8 1 - 1	0280-62-2111
	大利根総合支所	349-1193 北下新井 1 6 7 9 - 1	0480-72-1111
	加須保健センター	347-0061 諏訪 1 - 3 - 6	0480-62-1311
	騎西保健センター	347-0123 下崎 4 0 4 - 1	0480-62-1311
	北川辺保健センター	349-1201 柳生 6 6 - 1	0480-62-1311
	大利根保健センター	349-1133 琴寄 9 0 1 - 1	0480-62-1311
	加須市社会福祉協議会	347-0009 三俣 1 - 1 0 - 4	0480-62-6451
	騎西支所	347-0104 根古屋 6 3 3 - 2	0480-73-2341
	北川辺支所	349-1201 柳生 5 0 - 1	0280-62-4000
	大利根支所	349-1133 琴寄 9 0 3	0480-72-5069
	埼玉東部消防組合加須消防署	347-0011 北小浜 7 8 0 - 1	0480-61-0119
羽 生 市	羽生市役所	348-8601 東 6 - 1 5	048-561-1121
	羽生市保健センター	348-8601 東 7 - 5 - 2	048-562-1771
	羽生市社会福祉協議会	348-8601 東 6 - 1 5	048-561-1121
	羽生市消防本部	348-0065 大字藤井下組 9 9 0 - 1	048-565-1919

連絡先 加須保健センター

連絡先 健康づくり推進課（市役所内）

《 案 内 図 》



【住所】〒347-0031

加須市南町 5 - 1 5

【電話・FAX】

○総務・地域保健推進担当

○保健予防推進担当

○生活衛生・薬事担当

電話 0480-61-1216

FAX 0480-62-2936



埼玉県マスコット

「さいたまっち」



埼玉県マスコット
「コバトン」

* 「健康長寿埼玉プロジェクト」標語



彩の国
埼玉県

事業概要（平成 30 年度版）

発行年月 平成 30 年 7 月

編集・発行 埼玉県加須保健所

電子メール

g611216@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b070>